

学術集会プログラム

学会賞受賞講演

9月29日(金) 14:45～15:00 第1会場

座長 位田 忍 (大阪母子医療センター副院長／消化器・内分泌科)

小児内分泌学：仕事そして趣味として

緒方 勤

浜松医科大学小児科

特別講演1

9月28日(木) 13:05～13:55 第1会場

座長 位田 忍 (大阪母子医療センター副院長／消化器・内分泌科)

ゴリラが教えてくれた人間の子どもの不思議

山極 壽一

京都大学総長

特別講演2

9月29日(金) 13:00～13:50 第1会場

座長 大藁 恵一 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

栄養と肥満：腸管の役割

稲垣 暢也

京都大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌・栄養内科学

海外招聘講演

9月29日(金) 15:10～16:00 第1会場

座長 緒方 勤 (浜松医科大学小児科)

The Challenges of Improving Transition in Endocrinology

Helena Gleeson

Dept. of Endocrinology, Queen Elizabeth Hosp., Birmingham, UK

KSPE-JSPE交換講演

9月30日(土) 9:50～10:35 第1会場

座長 深見 真紀 (国立成育医療センター研究所分子内分泌研究部)

Nonalcoholic fatty liver disease in children with craniopharyngioma

Choong Ho Shin

Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea

会長企画シンポジウム1 移行期医療—移行期医療の手引きの作成に向けて

9月29日(金) 16:10 ~ 17:40 第1会場

座長 横谷 進 (福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター甲状腺・内分泌センター)
高橋 裕 (神戸大学大学院医学研究科糖尿病内分泌内科学)

S1-1 小児内分泌での成人医療への移行；我々の学会、施設の取り組み

長谷川 行洋^{1,2}、位田 忍(委員長)²、難波 範行²、菊池 信行²、鬼形 和道²、井原 健二²
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²日本小児内分泌学会移行期対応委員会

S1-2 内科から見た移行期医療の課題

高橋 裕
神戸大学大学院医学研究科糖尿病内分泌内科学

S1-3 移行期支援における手引きの作成—看護の立場から

丸 光恵
甲南女子大学看護リハビリテーション学部国際看護開発学領域

会長企画シンポジウム2 Growth and Nutrition

9月30日(土) 13:00 ~ 14:30 第1会場

座長 位田 忍 (大阪母子医療センター副院長／消化器・内分泌科)
有阪 治 (那須赤十字病院)

S2-1 脳機能と栄養・内分泌

武田 英二
徳島健祥会福祉専門学校

S2-2 DOHaD説を検証する—成育母子コホートの取り組み

堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌代謝科

S2-3 成長障害の栄養管理

位田 忍
大阪母子医療センター副院長／消化器・内分泌科

Meet the Expert

9月29日(金) 11:00 ~ 11:45 第1会場

ME1 骨代謝・副甲状腺：診断と治療の最前線

難波 範行
地域医療推進機構(JCHO) 大阪病院小児科

9月29日(金) 11:00 ~ 11:45 第2会場

ME2 小児肥満、2型糖尿病と、それを取り巻く環境を考える—小児肥満症診療ガイドライン2017を概観して—

田久保 憲行
順天堂大学医学部小児科

9月29日(金) 11:00 ~ 11:45 第3会場

ME3 副腎：グルココルチコイド補充療法の現状と課題

石井 智弘
慶應義塾大学医学部小児科

9月29日(金) 11:00～11:45 第4会場

ME4 早産児診療における内分泌の問題点
河井 昌彦
京都大学医学部小児科

9月30日(土) 11:00～11:45 第1会場

ME5 分子機構から考える性分化疾患の臨床
鹿島田 健一
東京医科歯科大学医歯学総合研究科発生発達病態学

9月30日(土) 11:00～11:45 第2会場

ME6 Dual oxidase 2(DUOX2) 異常症の臨床像の解明
丸尾 良浩
滋賀医科大学医学部小児科

9月30日(土) 11:00～11:45 第3会場

ME7 症例から学ぶ成長障害臨床の実際
小山 さとみ
獨協医科大学医学部小児科学

9月30日(土) 10:35～11:20 第4会場

ME8 女性キャリアとNutrition—心と身体に栄養を
堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌代謝科

女性医師支援サロン

9月30日(土) 11:20～11:45 第4会場

担当 位田 忍 (大阪母子医療センター副院長／消化器・内分泌科)
堀川 玲子 (国立成育医療研究センター内分泌代謝科)

若手臨床教育セミナー

9月28日(木) 9:30～10:50 第1会場

座長 川井 正信 (大阪母子医療センター消化器・内分泌科)
庄司 保子 (大阪母子医療センター消化器・内分泌科)

YCS1 小児内分泌疾患における超音波診断
西川 正則
大阪母子医療センター放射線科

多科連携による性分化疾患の診断

YCS2-1 多科連携による性分化疾患の診断：泌尿器科医の立場から
松本 富美
大阪母子医療センター泌尿器科

YCS2-2 性分化疾患における画像診断
西川 正則
大阪母子医療センター放射線科

YCS2-3 病理医の立場から

松岡 圭子、竹内 真
大阪母子医療センター病理診断科

若手研究者支援セミナー 若手医師の留学体験記

9月29日(金) 7:15～8:15 第1会場

座長 大藁 恵一 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

YRS-1 国内留学での経験について

中村 明枝
北海道大学医学部小児科

YRS-2 アメリカ留学経験が広げたリサーチフィールド

藤澤 泰子
浜松医科大学医学部小児科

YRS-3 NIHでの基礎研究留学の経験

鈴木 滋
旭川医科大学小児科

YRS-4 「考え方」を学ぶ

森 潤
京都府立医科大学小児科

YRS-5 海外留学で得られるものとは

大幡 泰久^{1,2}
¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²大阪大学大学院歯学研究科第一口腔外科学

Year Book

最近1年間の小児内分泌各分野の動向を「Year Book」と題して専門の先生方から直接紹介頂く企画を本学術集会でも踏襲致します。みなさま是非ご参加ください。

Year Bookでは、各分野から合計8人の先生方にご担当頂きます。2016年9月1日から2017年8月31日までの期間、当該分野で発表された英文論文をPubMedでご検索して頂き、そのなかから4-5論文について紹介して頂きます。

症例ベース論文を一つ入れて頂く、展開研究・基礎研究の論文を一つに留める以外は、発表者にお任せ致しますので、楽しんで頂ければ幸いです。

なお、当日の使用スライドは学会HPの会員向けページで、ダウンロード可能なPDFとして学術集会終了後に公開します。

9月29日(金) 8:25～8:35 第1会場

YB1 栄養と内分泌

有阪 治
那須赤十字病院

9月29日(金) 9:25～9:35 第1会場

YB2 骨・副甲状腺

長谷川 高誠
岡山大学病院小児科

9月29日(金) 8:25 ~ 8:35 第2会場

YB3 **下垂体**
水野 晴夫
国際医療福祉大学医学部小児科学

9月29日(金) 9:25 ~ 9:35 第2会場

YB4 **性分化**
濱島 崇
あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科

9月30日(土) 14:40 ~ 14:50 第1会場

YB5 **甲状腺**
南谷 幹史
帝京大学ちば総合医療センター小児科

9月30日(土) 15:40 ~ 15:50 第1会場

YB6 **糖代謝・肥満・高血圧**
花木 啓一
鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護学

9月30日(土) 14:40 ~ 14:50 第2会場

YB7 **副腎**
勝又 規行
国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

9月30日(土) 15:40 ~ 15:50 第2会場

YB8 **成長**
井ノ口 美香子
慶應義塾大学保健管理センター

スポンサードシンポジウム FGF23関連低リン血症性くる病・骨軟化症の診断と治療について

9月29日(金) 16:10 ~ 17:40 第2会場

共催：協和発酵キリン株式会社

座長 福本 誠二（徳島大学先端酵素学研究所藤井節郎記念医科学センター分子内分泌学研究分野）
大藁 恵一（大阪大学大学院医学系研究科小児科学）

SS-1 **FGF23関連低リン血症の基礎病態と診断**
道上 敏美
大阪母子医療センター研究所環境影響部門

SS-2 **小児期における現行治療と治療課題**
藤原 幾磨
東北大学大学院医学系研究科小児環境医学分野

SS-3 **成人期における現行治療と治療課題**
今西 康雄
大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学

SS-4 家族性低リン血症性くる病骨軟化症の管理のトランジション

田中 弘之
岡山済生会総合病院小児科

SS-5 FGF23抗体による新規治療

難波 範行
地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院小児科

ランチョン教育セミナー

9月28日(木) 12:00 ~ 12:50 第1会場

共催：サント株式会社

座長 長谷川 奉延（慶應義塾大学医学部小児科学）

LS1 「停留精巣診療ガイドライン」の活用法—諸外国ガイドラインとの比較考察—

林 祐太郎
名古屋市立大学大学院医学研究科小児泌尿器科学分野

9月28日(木) 12:00 ~ 12:50 第2会場

共催：日本メドトロニック株式会社

座長 杉原 茂孝（東京女子医科大学東医療センター小児科）

LS2 Sensor augmented pump (SAP) による小児1型糖尿病治療の現状と問題点

神野 和彦
県立広島病院小児科

9月29日(金) 12:00 ~ 12:50 第1会場

共催：JCRファーマ株式会社

座長 丸尾 良浩（滋賀医科大学医学部小児科）

LS3 性染色体構造異常における精神運動発達遅滞の発症機序

緒方 勤
浜松医科大学医学部小児科

9月29日(金) 12:00 ~ 12:50 第2会場

共催：ファイザー株式会社

座長 依藤 亨（大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科）

LS4 Developmentally Appropriate Healthcare: The Foundations of Transition

Helena Gleeson
Dept. of Endocrinology, Queen Elizabeth Hosp., Birmingham, UK

9月29日(金) 12:00 ~ 12:50 第3会場

共催：富士フイルムファーマ株式会社

座長 菊池 透（埼玉医科大学小児科）

LS5 近年の子どもの生活・体力・学力の諸問題とその対策・取り組み例

小澤 治夫
静岡産業大学経営学部スポーツ経営学科

9月29日(金) 12:00～12:50 第4会場

共催：アレクシオンファーマ合同会社

座長 水野 晴夫（国際医療福祉大学医学部小児科）

LS6-1 低ホスファターゼ症に対する酵素補充療法の現状と今後

北岡 太一

大阪大学大学院医学系研究科小児科学

LS6-2 先天性骨系統疾患に対する再生医療・遺伝子治療の時代へ

竹谷 健

島根大学医学部小児科

9月30日(土) 12:00～12:50 第1会場

共催：日本イーライリリー株式会社

座長 菊池 信行（横浜市立みなと赤十字病院小児科）

LS7 進歩する1型糖尿病治療—こどもの自立を目指した治療計画—

南 昌江

南昌江内科クリニック

9月30日(土) 12:00～12:50 第2会場

共催：株式会社ヤクルト本社

座長 浦上 達彦（日本大学医学部小児科学系小児科）

LS8 肥満、2型糖尿病における腸内細菌の役割

山城 雄一郎

順天堂大学大学院医学研究科プロバイオティクス研究講座

9月30日(土) 12:00～12:50 第3会場

共催：久光製薬株式会社

座長 間部 裕代（熊本大学医学部小児科）

LS9 生殖機能と女性の健康

倉智 博久

大阪府立病院機構大阪母子医療センター総長

9月30日(土) 12:00～12:50 第4会場

共催：ノーベルファーマ株式会社／株式会社メディパルホールディングス

座長 難波 範行（地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院小児科）

LS10 小児低身長の治療戦略を再考する

児玉 浩子

帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科

イブニング教育セミナー “曲線を紐解く”～小児科医が理解しておくべき体と臓器の変化～

9月28日(木) 18:45～20:15 第1会場

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長 伊藤 純子（虎の門病院小児科）

ES-1 臓器の発育曲線を紐解く—FujimmonとScammonの比較発育曲線の提唱—

藤井 勝紀

愛知工業大学大学院経営情報科学研究科

- ES-2 身長・体重曲線を紐解く・・・**
伊藤 善也
日本赤十字北海道看護大学臨床医学領域

モーニング教育セミナー

9月29日(金) 7:25～8:15 第3会場

共催：藤本製薬株式会社

座長 恵谷 ゆり（大阪母子医療センター消化器・内分泌科）

MS1 セレノの生物学

川井 正信

大阪母子医療センター消化器・内分泌科

9月30日(土) 7:00～7:50 第1会場

共催：帝人ファーマ株式会社

座長 清野 佳紀（JCHO大阪病院名誉院長）

MS2 くる病の診断と治療

窪田 拓生

大阪大学大学院医学系研究科小児科学

最優秀演題・若手優秀演題賞候補口演1

9月28日(木) 14:00～15:15 第1会場

座長 神崎 晋（鳥取大学医学部周産期・小児医学分野）

北中 幸子（東京大学大学院医学系研究科小児医学講座）

SP-1 種々の発症原因を有するインプリンティング疾患患者127名におけるMultilocus Methylation Defectsの検討

松原 圭子¹、中村 明枝^{1,2}、井上 毅信¹、川嶋 明香¹、深見 真紀¹、鏡 雅代¹

¹国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、²北海道大学小児科

SP-2 疾患特異的ヒトiPS細胞を用いた内軟骨性骨化モデル

木村 武司^{1,2}、安田 紀恵¹、三善 陽子¹、山下 晃弘²、妻木 範行²、大藺 恵一¹

¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²京都大学iPS細胞研究所増殖分化機構研究部門

SP-3 シルバーラッセル症候群の表現型をもつ82名における16番染色体母性片親性ダイソミーの検索

井上 毅信¹、中村 明枝¹、松原 圭子¹、山澤 一樹¹、福家 智子¹、矢ヶ崎 英晃²、西岡 淳子³、深見 真紀¹、鏡 雅代¹

¹国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²山梨大学医学部小児科、³久留米大学医学部小児科

SP-4 Na利尿ペプチド受容体B機能獲得型変異に基づく遺伝性軟骨過成長疾患の病態形成分子機構の解明

山本 景子^{1,2}、川井 正信¹、山崎 美和¹、立川 加奈子¹、窪田 拓生²、大藺 恵一²、道上 敏美¹

¹大阪母子医療センター研究所環境影響部門、²大阪大学大学院医学系研究科小児科学

SP-5 患者生体試料を用いた14q32.2インプリンティング領域のメチローム・トランスクリプトーム解析

鏡 雅代¹、松原 圭子¹、早野 崇英²、細道 一善²、高田 修治³、井ノ上 逸朗²、緒方 勤^{1,4}、深見 真紀¹

¹国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²国立遺伝研究所人類遺伝研究部門、

³国立成育医療研究センター研究所システム発生・再生研究部、⁴浜松医科大学小児科

最優秀演題・若手優秀演題賞候補口演2

9月28日(木) 15:15～16:30 第1会場

座長 浦上 達彦 (日本大学小児科学系小児科学教室)
鬼形 和道 (島根大学医学部附属病院卒後臨床研修センター)

- SP-6 リポイド副腎過形成症の副腎two hit仮説の可視化—時期特異的ノックアウトマウスモデルによる検討—**
水野 裕介、石井 智弘、長谷川 奉延
慶應義塾大学医学部小児科学教室
- SP-7 腸管生物時計はVDR依存性カルシウム吸収を制御し、その破綻は骨量減少を引き起こす**
川井 正信¹、木下 さおり¹、山本 景子¹、山崎 美和¹、大藁 恵一²、道上 敏美¹
¹大阪母子医療センター研究所環境影響部門、²大阪大学医学部小児科
- SP-8 副腎低形成はMIRAGE症候群の必発徴候ではない：SGA出生46,XY性分化疾患49例におけるSAMD9変異スクリーニング**
島 彦仁¹、林 美恵^{2,3}、天野 直子^{2,4}、石井 智弘^{2,5}、長谷川 奉延^{2,5}、立花 貴史^{6,7}、大城 誠⁶、五十嵐 麻希¹、今 雅史⁸、深見 真紀¹、鳴海 覚志^{1,5}
¹国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²慶應義塾大学医学部小児科、³東京歯科大学市川病院小児科、⁴東京都済生会中央病院小児科、⁵AMED「MIRAGE症候群の治療法開発に向けた基礎的研究」班、⁶名古屋第一赤十字病院小児科、⁷名古屋大学医学部小児科、⁸北海道大学医学部泌尿器科
- SP-9 がん発症シミュレーターを援用した福島県民調査小児甲状腺がん有病率の外部比較評価の試み**
稲田 浩¹、西 美和²
¹大阪市保健所、²広島赤十字原爆病院小児科
- SP-10 日本人乳児の成長の季節性変動：スマートフォンアプリを用いたビッグデータ解析**
鳴海 覚志¹、竹原 健二²、森崎 菜穂³、三上 剛史⁴、服部 伴之⁵
¹国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部、³国立成育医療研究センター研究所社会医学研究部、⁴国立成育医療研究センター臨床研究開発センター、⁵(株)ファーストアセント

高得点演題口演1

9月30日(土) 8:00～8:50 第1会場

座長 皆川 真規 (千葉県こども病院内分泌科)
安達 昌功 (神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科)

- HS-1 常染色体優性遺伝形式で橋本病を発症したA20ハプロ不全症の1家系**
堀 友博¹、大西 秀典¹、門脇 朋範¹、川本 典生¹、松本 英樹¹、小原 収²、深尾 敏幸¹
¹岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学、²かずさDNA研究所技術開発研究部
- HS-2 低リン血症性くる病患者におけるFGF23蛋白プロセッシング抵抗性をきたす新規変異**
田中 裕之¹、田村 麻由子¹、高橋 千恵¹、武藤 未来²、木下 祐加³、伊東 伸明³、岡 明¹、北中 幸子¹
¹東京大学医学部小児科、²熊本赤十字病院小児科、³東京大学医学部腎臓・内分泌内科
- HS-3 常染色体優性遺伝性GH1遺伝子異常症モデルマウスのGH分泌不全は、Ghrhr mRNAの低下による**
有安 大典¹、久保 英美香¹、芝田 晋介⁴、長谷川 行洋²、長谷川 奉延³、荒木 喜美¹
¹熊本大学生命資源研究・支援センター疾患モデル分野、²東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科、³慶應義塾大学医学部、⁴慶應義塾大学医学部電子顕微鏡研究室

- HS-4 20番染色体母性片親性ダイソミー5例の臨床像の検討**
川嶋 明香¹、中村 明枝¹、井上 毅信¹、堀川 玲子²、高野 亨子³、水野 誠司⁴、椿 淳子⁵、緒方 勤⁶、深見 真紀¹、鏡 雅代¹
¹成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²国立成育医療研究センター内分泌代謝科、³信州大学医学部遺伝医学・予防医学、⁴愛知県心身障害者コロニー中央病院、⁵JCHO北海道病院小児科、⁶浜松医科大学小児科
- HS-5 部分型アンドロゲン不応症家系におけるスプライス受容モチーフを形成するAR深部イントロン変異の同定**
小野 裕之¹、才津 浩智²、堀川 玲子³、中島 信一¹、大久保 由美子⁴、深見 真紀⁵、藤澤 泰子¹、緒方 勤¹
¹浜松医科大学小児科、²浜松医科大学医化学、³国立成育医療研究センター内分泌・代謝科、⁴静岡済生会病院小児科、⁵国立成育医療研究センター分子内分泌研究部

高得点演題口演2

9月30日(土) 8:50～9:40 第1会場

座長 井原 健二 (大分大学医学部小児科学講座)
三善 陽子 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

- HS-6 Vosoritide for Children with Achondroplasia: Updates from an Ongoing Phase 2 Clinical Trial**
Shigeru Yoshida¹, Hoover-Fong Julie², Irving Melita³, Bacino Carlos⁴, Shaywitz Adam⁵, Jayaram Kala⁵, Joel Charrow⁶, Valerie Cormier-Daire⁷, Paul Harmatz⁸, John Phillips⁹, Ravi Savarirayan¹⁰
¹BioMarin Pharmaceutical Inc., ²Johns Hopkins Univ. Sch. of Med., Baltimore, USA, ³Guy's and St. Thomas' NHS Foundation Trust, Evelina Children's Hosp., London, UK, ⁴Baylor Coll. of Med., Houston, USA, ⁵BioMarin Pharmaceutical Inc., Novato, USA, ⁶Ann and Robert H. Lurie Children's Hosp. of Chicago, Chicago, USA, ⁷Inst. Imagine, Univ. Paris Descartes, Hôsp. Necker - Enfants Malades, Paris, France, ⁸UCSF Benioff Children's Hosp. Oakland, Oakland, USA, ⁹Vanderbilt Univ. Medical Center, Nashville, USA, ¹⁰Murdoch Children's Research Inst., Royal Children's Hosp. Victoria, Univ. of Melbourne, Parkville, Victoria, Australia
- HS-7 IGF2遺伝子のdenovo変異が父親由来アレルで同定された裂手症合併Silver-Russell症候群の1例**
矢本 香織¹、才津 浩智²、中川 憲夫³、中島 久和³、長谷川 龍志⁴、藤澤 泰子¹、鏡 雅代⁵、深見 真紀⁵、緒方 勤^{1,5}
¹浜松医科大学小児科、²浜松医科大学医化学講座、³京都府立医科大学小児科、⁴京都府立医科大学新生児科、⁵国立成育医療研究センター分子内分泌研究部
- HS-8 胎児発育不全によるsmall for gestational age早産男児における出生後早期の視床下部—下垂体—性腺系の検討**
長井 静世、山本 茜、岩永 甲午郎、松倉 崇、丹羽 房子、河井 昌彦
京都大学医学部附属病院小児科
- HS-9 Kenny-Caffey症候群2型の原因遺伝子であるFAM111Aの生体内での発現と軟骨分化への影響**
田中 裕之¹、田村 麻由子¹、高橋 千恵¹、磯島 豪²、齋藤 琢³、岡 明¹、北中 幸子¹
¹東京大学医学部小児科、²帝京大学医学部小児科、³東京大学医学部整形外科・脊椎外科
- HS-10 小児胆汁うっ滞性肝疾患における成長・栄養障害の検討**
長谷川 泰浩、和田 珠希、福岡 智哉、里村 宜紀、安田 紀恵、木村 武司、橘 真紀子、別所 一彦、三善 陽子、大藺 恵一
大阪大学大学院医学系研究科小児科学

English Session 1

9月29日(金) 8:25 ~ 9:25 第3会場

座長 依藤 亨 (大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科)
長谷川 奉延 (慶應義塾大学医学部小児科学教室)

E1-1 A decrease in the Ghrhr mRNA contributes to the pathogenesis of dominantly inherited isolated GH deficiency model mice

Daisuke Ariyasu¹, Emika Kubo¹, Shinsuke Shibata⁴, Yukihiro Hasegawa², Tomonobu Hasegawa³, Kimi Araki¹

¹Inst. of Resource Development and Analysis, Kumamoto Univ., ²Div. of Endocrinology and Metabolism, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, ³Keio Univ. Sch. of Med., ⁴Electron Microscope Laboratory, Keio Univ. Sch. of Med.

E1-2 Partial Androgen Insensitivity Syndrome in a Family with a Deep Intronic Mutation Creating an Alternative Splice Acceptor Site in the AR Gene

Hiroyuki Ono¹, Hirotomo Saito², Reiko Horikawa³, Shinichi Nakashima¹, Yumiko Ohkubo⁴, Maki Fukami⁵, Yasuko Fujisawa¹, Tsutomu Ogata^{1,5}

Depts. of ¹Pediatrics and ²Biochemistry, Hamamatsu Univ. Sch. of Med., Hamamatsu, Japan, ³Div. of Endocrinology and Metabolism, National Medical Center for Children and Mother, Tokyo, Japan, ⁴Dept. of Pediatrics, Shizuoka Saiseikai Hosp., Shizuoka, Japan, ⁵Dept. of Molecular Endocrinology, National Research Inst. for Child Health and Development, Tokyo, Japan

E1-3 Screening of maternal uniparental disomy chromosome 16 among 82 patients presenting Silver-Russell syndrome phenotype

Takanobu Inoue¹, Akie Nakamura¹, Keiko Matsubara¹, Kazuki Yamazawa¹, Tomoko Fuke¹, Hideaki Yagasaki², Junko Nishioka³, Maki Fukami¹, Masayo Kagami¹

¹Dept. of Molecular Endocrinology, National Research Inst. for Child Health and Development, ²Dept. of Pediatrics, Sch. of Med., Univ. of Yamanashi, ³Dept. of Pediatrics and Child Health, Kurume Univ. Sch. of Med.

E1-4 Elucidation of the pathophysiology of lipoid congenital adrenal hyperplasia in the adrenal glands by tamoxifen-inducible *Star* knockout mice

Yusuke Mizuno, Tomohiro Ishii, Tomonobu Hasegawa
Dept. of Pediatr., Keio Univ. Sch. of Med.

English Session 2

9月29日(金) 9:35 ~ 10:35 第3会場

座長 藤原 幾磨 (東北大学大学院医学系研究科小児環境医学分野)
鳴海 覚志 (国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部)

E2-1 Analysis of growth and nutrition in patients with pediatric cholestatic diseases

Yasuhiro Hasegawa, Tamaki Wada, Tomoya Fukuoka, Yoshinori Satomura, Kie Yasuda, Takeshi Kimura, Makiko Tachibana, Kazuhiko Bessho, Yoko Miyoshi, Keiichi Ozono
Dept. of Pediatr., Grad. Sch. of Med., Osaka Univ.

E2-2 Vosoritide for Children with Achondroplasia: Updates from an Ongoing Phase 2 Clinical Trial

Shigeru Yoshida¹, Hoover-Fong Julie², Irving Melita³, Bacino Carlos⁴, Shaywitz Adam⁵, Jayaram Kala⁵, Joel Charrow⁶, Valerie Cormier-Daire⁷, Paul Harmatz⁸, John Phillips⁹, Ravi Savarirayan¹⁰

¹BioMarin Pharmaceutical Inc., ²Johns Hopkins Univ. Sch. of Med., Baltimore, USA, ³Guy's and St. Thomas' NHS Foundation Trust, Evelina Children's Hosp., London, UK, ⁴Baylor Coll. of Med., Houston, USA, ⁵BioMarin Pharmaceutical Inc., Novato, USA, ⁶Ann and Robert H. Lurie Children's Hosp. of Chicago, Chicago, USA, ⁷Inst. Imagine, Univ. Paris Descartes, Hôsp. Necker - Enfants Malades, Paris, France, ⁸UCSF Benioff Children's Hosp. Oakland, Oakland, USA, ⁹Vanderbilt Univ. Medical Center, Nashville, USA, ¹⁰Murdoch Children's Research Inst., Royal Children's Hosp. Victoria, Univ. of Melbourne, Parkville, Victoria, Australia

E2-3 Clinical feature of five UPD(20)mat cases

Sayaka Kawashima¹, Akie Nakamura¹, Takanobu Inoue¹, Reiko Horikawa², Kyoko Takano³, Seiji Mizuno⁴, Junko Tsubaki⁵, Tsutomu Ogata⁶, Maki Fukami¹, Masayo Kagami¹

¹Dept. of Molecular Endocrinology, National Research Inst. for Child Health and Development, ²Div. of Endocrinology and Metabolism, National Center for Child Health and Development, ³Dept. of Medical Genetics, Shinshu Univ. Sch. of Med., ⁴Aichi Pref. Colony Central Hosp., ⁵Dept. of Pediatr., Japan Community Health Care Organization Hokkaido Hosp., ⁶Dept. of Pediatr., Hamamatsu Univ. Sch. of Med.

E2-4 Autosomal dominant Hashimoto's thyroiditis associated with haploinsufficiency of A20

Tomohiro Hori¹, Hidenori Ohnishi¹, Tomonori Kadowaki¹, Norio Kawamoto¹, Hideki Matsumoto¹, Osamu Ohara², Toshiyuki Fukao¹

¹Dept. of Pediatr., Grad. Sch. of Med., Gifu Univ., ²Kazusa DNA Res. Inst.

English Session 3

9月30日(土) 14:40 ~ 15:40 第3会場

座長 道上 敏美 (大阪母子医療センター研究所環境影響部門)

鏡 雅代 (国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部)

E3-1 Adrenal Hypoplasia Is Not an Invariable Feature of MIRAGE Syndrome: SAMD9 Mutation Screening in 49 Patients with 46,XY DSD and SGA

Hirohito Shima¹, Mie Hayashi^{2,3}, Naoko Amano^{2,4}, Tomohiro Ishii^{2,5}, Tomonobu Hasegawa^{2,5}, Takashi Tachibana^{6,7}, Makoto Oshiro⁶, Maki Igarashi¹, Masafumi Kon⁸, Maki Fukami¹, Satoshi Narumi^{1,5}

¹Dept. of Mol. Endocrinol., Natl. Res. Inst. for Child Health and Development, ²Dept. of Pediatr., Keio Univ. Sch. of Med., ³Dept. of Pediatr., Tokyo Dent. Coll. Ichikawa General Hosp., ⁴Dept. of Pediatr., Saiseikai Cent. Hosp. Tokyo, ⁵AMED. Basic research on MIRAGE syndrome toward development of the therapeutic strategies, ⁶Dept. of Pediatr., Jpn. Red Cross Nagoya First Hosp., ⁷Dept. of Pediatr., Nagoya Univ. Grad. Sch. of Med., ⁸Dept. of Ren. and Genitourin. Surg., Hokkaido Univ. Grad. Sch. of Med.

E3-2 Uncovering the Molecular Pathogenesis of the Inherited Skeletal Overgrowth Disorder Caused by Activating Mutations in Natriuretic Peptide Receptor B

Keiko Yamamoto^{1,2}, Masanobu Kawai¹, Miwa Yamazaki¹, Kanako Tachikawa¹, Takuo Kubota², Keiichi Ozono², Toshimi Michigami¹

¹Dept. of Bone and Miner. Res., Res. Inst., Osaka Women's and Children's Hosp., ²Dept. of Pediatr., Osaka Univ. Grad. Sch. of Med.

E3-3 Comparison of thyroid cancer prevalence between children in Fukushima prefecture after nuclear power plant accident and hypothetical cohort without radiation exposure using computer simulation

Hiroshi Inada¹, Yoshikazu Nishi²

¹Osaka City Public Health Office, ²Dept. of Pediatr., Hiroshima Red Cross Hosp. & Atomic-bomb Survivors Hosp.

E3-4 De novo IGF2 mutation on the paternal allele in a patient with Silver-Russell syndrome and ectrodactyly

Kaori Yamoto¹, Hiroto Saito², Norio Nakagawa³, Hisakazu Nakajima³, Tatsuji Hasegawa⁴,
Yasuko Fujisawa¹, Masayo Kagami⁵, Maki Fukami⁵, Tsutomu Ogata^{1,5}

¹Dept. of Pediatr., Hamamatsu Univ. Sch. of Med., ²Dept. of Biochemistry, Hamamatsu Univ. Sch. of Med., ³Dept. of Pediatr., Kyoto Pref. Univ. of Med., ⁴Dept. of Perinatology, Kyoto Pref. Univ. of Med.,
⁵Dept. of Molecular Endocrinology, National Research Inst. for Child Health and Development

English Session 4

9月30日(土) 15:50 ~ 16:50 第3会場

座長 石井 智弘 (慶應義塾大学医学部小児科)

鹿島田 健一 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学 (小児科))

E4-1 Genome wide methylation analysis on imprinted DMRs for 127 cases with imprinting disorders due to various genetic causes

Keiko Matsubara¹, Akie Nakamura^{1,2}, Takanobu Inoue¹, Sayaka Kawashima¹, Maki Fukami¹,
Masayo Kagami¹

¹Dept. of Molecular Endocrinology, National Research Inst. for Child Health and Development, ²Dept. of Pediatrics, Hokkaido Univ. Grad. Sch. of Med.

E4-2 A novel mutation in fibroblast growth factor 23 identified in a patient with hypophosphatemic rickets prevents proteolytic cleavage

Hirofumi Tanaka¹, Mayuko Tamura¹, Chie Takahashi¹, Mirai Muto², Yuka Kinoshita³, Nobuaki Ito³,
Akira Oka¹, Sachiko Kitanaka¹

¹Dept. of Pediatr., The Univ. of Tokyo Hosp., ²Dept. of Pediatr., Japanese Red Cross Kumamoto Hosp.,
³Div. of Nephrol. and Endocrinol., The Univ. of Tokyo Hosp.

E4-3 Hypothalamic-pituitary-gonadal axis during early postnatal period in small for gestational age preterm male infants with fetal growth restriction

Shizuyo Nagai, Akane Yamamoto, Kougoro Iwanaga, Takashi Matsukura, Fusako Niwa, Masahiko Kawai
Dept. of Pediatr., Kyoto Univ. Hosp.

E4-4 Establishment of an endochondral ossification model using patient-specific iPS cells

Takeshi Kimura^{1,2}, Kie Yasuda¹, Takuo Kubota¹, Yoko Miyoshi¹, Akihiro Yamashita², Noriyuki Tsumaki²,
Keiichi Ozono¹

¹Grad. Sch. of Med., Dept. of Pediatr., Osaka Univ., ²Center for iPS Cell Res. and Application (CiRA),
Kyoto Univ.

一般口演1 栄養と内分泌

9月29日(金) 8:25 ~ 9:15 第1会場

座長 有坂 治 (那須赤十字病院)

春名 英典 (順天堂大学医学部小児科)

YB1 栄養と内分泌

有坂 治

那須赤十字病院小児科

O1-1 母乳中のビタミンD含量測定の試み—エコチル調査追加調査での検討—

鈴木 美記子¹、豊田 なつ来¹、木ノ内 俊¹、長田 昌士¹、川端 輝江²、藤原 幾磨³、
仲井 邦彦⁴

¹(株) 明治食機能科学研究所、²女子栄養大学栄養学部、³東北大学大学院医学系研究科小児環境医学、⁴東北大学大学院医学系研究科発達環境医学

O1-2 日本人小児の血中ビタミンD濃度に関する実態調査

高橋 千恵¹、田中 裕之¹、長崎 啓祐²、藤原 幾磨³、長谷川 高誠⁴、塚原 宏一⁴、
依藤 亨⁵、井原 健二⁶、窪田 拓生⁷、北中 幸子¹

¹東京大学大学院医学系研究科小児医学、²新潟大学医歯学総合病院小児科、³東北大学大学院医学系研究科小児環境医学、⁴岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学、⁵大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、⁶大分大学医学部小児科学、⁷大阪大学大学院医学系研究科小児科学

O1-3 母乳栄養児のビタミンD—第2報 VD欠乏状態にあるほぼ母乳栄養児における適切なVD補充の検討—

富本 和彦

とみもと小児科クリニック

O1-4 肥満学童における腹囲関連内臓脂肪蓄積指標の有用性の検討：合併症とのROC解析

土橋 一重¹、田中 大介²、永原 敬子¹、中野 有也¹、阿部 祥英¹、板橋 家頭夫¹

¹昭和大学医学部小児科学講座、²昭和大学大学院保健医療学研究科

一般口演2 骨・副甲状腺

9月29日(金) 9:25～10:35 第1会場

座長 窪田 拓生（大阪大学大学院医学系研究科小児科学）

長谷川 高誠（岡山大学病院小児科）

YB2 骨・副甲状腺

長谷川 高誠

岡山大学病院小児科

O2-1 PHP-I型の69例における(エビ)遺伝子型—表現型解析

佐野 伸一朗¹、中村 明枝²、松原 圭子²、加藤 美弥子³、深見 真紀²、鏡 雅代²、
緒方 勤³

¹浜松医療センター小児科、²国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、³浜松医科大学小児科

O2-2 言語発達遅滞を主体とし、一過性の傾向を示すPHP1a発達の臨床像

宮川 雄一^{1,8}、松原 洋平¹、高澤 啓¹、大津 義晃^{2,8}、橘田 一輝^{3,8}、佐藤 真理^{4,8}、
望月 弘^{5,8}、横田 一郎^{6,8}、長谷川 行洋^{7,8}、鹿島田 健一^{1,8}

¹東京医科歯科大学発生発達病態学分野、²群馬大学大学院医学系研究科小児科学、³北里大学医学部小児科、⁴東邦大学医療センター大森病院小児科、⁵埼玉県立小児医療センター代謝・内分泌科、⁶国立病院機構四国こどもととなの医療センター小児内分泌・代謝内科、⁷東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科、⁸Trace The Turner Study Group

O2-3 軟骨低形成症の疾患関連合併症について—骨系統疾患の診療状況に関する全国調査より

北岡 太一^{1,2}、中山 尋文^{1,2}、窪田 拓生^{1,2}、大藺 恵一^{1,2}

¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²「診療ガイドライン策定を目指した骨系統疾患の診療ネットワークの構築」研究班

O2-4 本邦における有症状の小児ビタミンD欠乏症の発症率

窪田 拓生¹、中山 尋文¹、中村 好一²、井原 健二³、大庭 幸治⁴、北中 幸子⁵、楠田 聡⁶、
小山 さとみ⁷、田久保 憲行⁸、清水 俊明⁸、棚橋 祐典⁹、長谷川 高誠¹⁰、塚原 宏一¹¹、
長崎 啓祐¹²、長谷川 行洋¹³、福本 誠二¹⁴、藤原 幾磨¹⁵、水野 晴夫¹⁶、道上 敏美¹⁷、
依藤 亨¹⁸、坂本 優子¹⁹、大藺 恵一¹

¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²自治医科大学公衆衛生学、³大分大学医学部小児科学、⁴東京大学大学院情報学環・学際情報学府、⁵東京大学大学院医学系研究科小児医学、⁶杏林大学医学部小児科、⁷獨協医科大学小児科学、⁸順天堂大学医学部小児科学、⁹旭川医科大学小児科学、¹⁰岡山大学病院小児科、¹¹岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学、¹²新潟大学医歯学総合病院小児科、¹³東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、¹⁴徳島大学先端酵素学研究所、¹⁵東北大学大学院医学系研究科小児環境医学、¹⁶名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学／国際医療福祉大学医学部小児科学、¹⁷大阪母子医療センター研究所環境影響部門、¹⁸大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、¹⁹順天堂大学医学部附属順天堂練馬病院整形外科

O2-5 中学1年生コホートにおけるビタミンD欠乏の頻度

小山 さとみ¹、市川 純子¹、市川 剛^{1,2}、窪田 拓生³、大藺 恵一³、有阪 治^{1,2}、
吉原 重美¹

¹獨協医科大学小児科学、²那須赤十字病院小児科、³大阪大学大学院医学系研究科小児科学

O2-6 出生後早期に診断し、KAT6Bの新規変異を認めたGenitopatellar syndromeの1例

米田 あゆ¹、田中 裕之²、高橋 千恵²、黒田 友紀子²、竹原 広基²、岡 明²、北中 幸子²
¹東京大学医学部医学科、²東京大学医学部小児科

一般口演3 下垂体

9月29日(金) 8:25～9:15 第2会場

座長 水野 晴夫 (国際医療福祉大学医学部小児科学)
佐藤 真理 (東邦大学医療センター大森病院第一小児科)

YB3 下垂体

水野 晴夫
国際医療福祉大学医学部小児科学

O3-1 若年発症プロラクチノーマの臨床像とCabergoline治療成績

小野 昌美¹、三木 伸泰^{1,2}
¹東京クリニック内分泌代謝内科、²東京脳神経センター病院内分泌代謝内科

O3-2 当センターで経験した頭蓋内胚細胞性腫瘍44例の臨床症状と内分泌異常

和氣 英一¹、木村 妙¹、河野 智敬¹、会津 克哉¹、栗原 淳²、康 勝好³、望月 弘¹
¹埼玉県立小児医療センター代謝・内分泌科、²埼玉県立小児医療センター脳神経外科、³埼玉県立小児医療センター血液・腫瘍科

O3-3 日本人小児の新しい多尿の基準値は2400ml/m²/日である

松本 英樹、太田 知子、金城 健一、塚村 篤史、山口 朋恵、藤澤 佑介、吉田 朋子、
千葉 悠太、寺田 有美子、水谷 和子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌・代謝科

O3-4 GHRP-2負荷試験の成長ホルモン分泌能および副腎皮質機能に関する他の負荷試験との相関性の検討

田川 晃司、松井 克之、柴田 晶美、筒井 英美、丸尾 良浩
滋賀医科大学医学部小児科

一般口演4 性分化

9月29日(金) 9:25 ~ 10:35 第2会場

座長 濱島 崇 (あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科)
荒木 久美子 (秋山成長クリニック)

YB4 性分化

濱島 崇

あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科

O4-1 陰茎長および陰開口部ー肛門長(VA)・陰核基部ー肛門長(GA)比の日本人小児基準値の設定

塚村 篤史、太田 知子、金城 健一、松本 英樹、山口 朋恵、藤澤 佑介、千葉 悠太、
寺田 有美子、水谷 和子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子

国立成育医療研究センター内分泌・代謝科

O4-2 小児がん経験者の女性の性腺機能と妊孕性に関するコホート研究

三善 陽子¹、宮下 恵実子¹、安田 紀恵¹、大庭 真梨²、藤崎 弘之²、加藤 雅志²、
清水 千佳子²、加藤 友康²、鈴木 直²、左合 治彦²、岡田 弘²、松本 公一²、瀧本 哲也²、
大藺 恵一¹

¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²小児・若年がん長期生存者に対する妊孕性のエビ
デンスと生殖医療ネットワーク構築に関する研究班

O4-3 ターナー女性における核型の再検討

西垣 五月¹、濱崎 考史¹、小田桐 紫野¹、鶴原 昭史²、吉田 敏子³、今村 卓司⁴、
稲田 浩⁵、藤田 敬之助¹、新宅 治夫¹

¹大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学、²香芝生喜病院小児科、³大阪府済生会千里病
院小児科、⁴PL病院小児科、⁵大阪市保健所

O4-4 ターナー症候群における腎形態異常とeGFRに関する検討

滝沢 文彦、小川 哲史、向山 祐理、小川 敦、伊藤 純子
虎の門病院小児科

O4-5 日本人ターナー症候群における腎泌尿器合併症とeGFRを用いた腎機能評価の横断的検討

泉田 侑恵¹、長崎 啓祐²、西垣 五月³、佐藤 真理⁴、田久保 憲行⁵、沼倉 周彦⁶、
高橋 郁子⁷、曾根田 瞬⁸、阿部 祥英⁹、鎌崎 穂高¹⁰、大津 義晃¹¹、井垣 純子¹²、
長谷川 行洋¹³

¹新潟市民病院小児科、²新潟大学小児科、³大阪市立大学小児科、⁴東邦大学医療センター大森
病院小児科、⁵順天堂大学小児科、⁶山形大学小児科、⁷秋田大学小児科学講座、⁸聖マリアンナ
医科大学小児科、⁹昭和大学小児科、¹⁰札幌医科大学小児科、¹¹群馬大学小児科、¹²沖縄県立南
部医療センター・こども医療センター小児内分泌・代謝内科、¹³東京都立小児総合医療セン
ター内分泌・代謝科

O4-6 ターナー症候群の成長ホルモン治療後の成人身長ーTRC共同研究ー

田中 敏章¹、神崎 晋²、田島 敏広³、田中 弘之⁴、西 美和⁵、長谷川 奉延⁶、堀川 玲子⁷、
横谷 進⁸、依藤 亨⁹

¹たなか成長クリニック、²鳥取大学医学部付属病院、³自治医科大学とちぎこども医療セン
ター、⁴岡山済生会総合病院、⁵広島赤十字・原爆病院、⁶慶應義塾大学病院、⁷国立成育医療研
究センター、⁸福島県立医科大学、⁹大阪市立総合医療センター

一般口演5 甲状腺

9月30日(土) 14:40 ~ 15:30 第1会場

座長 南谷 幹史 (帝京大学ちば総合医療センター小児科)
松下 理恵 (菊川市立総合病院小児科)

YB5 甲状腺

南谷 幹史

帝京大学ちば総合医療センター小児科

O5-1 多発性内分泌腫瘍症(MEN) 2型小児の診療実態および甲状腺予防摘出術の現状/甲状腺委員会調査中間報告

松下 理恵^{1,2,3}、長崎 啓祐^{3,4}、綾部 匡之^{3,5}、三善 陽子^{3,6}、金城 さおり^{3,7}、春名 英典^{3,8}、井原 健二^{3,9}、長谷川 奉延^{3,10}、位田 忍¹¹、緒方 勤²、南谷 幹史^{3,12}

¹菊川市立総合病院小児科、²浜松医科大学小児科、³日本小児内分泌学会甲状腺委員会、⁴新潟大学医歯学総合病院小児科、⁵国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、⁶大阪大学大学院医学系研究科小児科学、⁷沖縄県立中部病院小児科、⁸順天堂大学医学部小児科、⁹大分大学医学部小児科、¹⁰慶應義塾大学医学部小児科、¹¹大阪母子医療センター消化器・内分泌科、厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業小児期からの希少難治性消化管疾患の移行期を包含するガイドラインの確立に関する研究分担研究者、¹²帝京大学ちば総合医療センター小児科

O5-2 日本人小児の年齢別甲状腺機能基準範囲の設定

野田 雅裕^{1,2}、佐藤 直子^{1,3}、小笠原 敦子^{1,4}、吉井 啓介^{1,5}、岸 健太郎^{1,6}、田中 敏章¹

¹たなか成長クリニック、²公立昭和病院小児科、³東京大学医学部小児科、⁴茨城県立こども病院、⁵国立成育医療研究センター内分泌代謝科、⁶たちばな台クリニック

O5-3 初回検査での甲状腺ペルオキシダーゼ抗体20 IU/mL以上は小児期の甲状腺機能低下症のリスクとなる

志村 和浩、吉崎 加奈子、蜂屋 瑠見、長谷川 行洋

東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科

O5-4 CDC73遺伝子全領域を含む欠失を同定した表現型が異なる親子例：CDC73遺伝子全欠失2家系目の報告

簀生 なおみ¹、山澤 一樹^{1,2}、香取 奈穂¹、前田 直則¹、鈴木 絵理¹、込山 修¹、

筒井 英光⁴、長尾 俊孝⁵、佐藤 武志³、石井 智弘³、長谷川 奉延³

¹国立病院機構東京医療センター小児科、²国立病院機構東京医療センター臨床遺伝センター、³慶應義塾大学小児科、⁴東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野、⁵東京医科大学人体病理学分野

一般口演6 糖代謝・肥満・高血圧

9月30日(土) 15:40～16:50 第1会場

座長 花木 啓一（鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護学）

高橋 郁子（秋田大学医学部小児科）

YB6 糖代謝・肥満・高血圧

花木 啓一

鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護学

O6-1 一過性先天性高インスリン血症に隠れたモザイク型Beckwith-Wiedemann症候群の検索

樋口 真司¹、川北 理恵^{1,3}、細川 悠紀¹、畑 一枝²、河江 嘉子²、玉川 信吉³、喜納 陽子⁴、依藤 亨^{1,2,3}

¹大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、²大阪市立総合医療センター臨床研究センター、³大阪市立総合医療センター遺伝子診療部、⁴沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児内分泌・代謝内科

O6-2 PI3K δ活性化型変異により発症したと考えられる1型糖尿病の1例

中川 竜一、高澤 啓、葉 姿文、今井 耕輔、鹿島田 健一、森尾 友宏

東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野

O6-3 小児1A型糖尿病の同胞発症には疾患感受性HLAに加え疾患感受性SNPのCTLA4もしくはBACH2の一致が重要である

竹本 幸司¹、濱田 淳平¹、浦上 達彦²、川村 智行³、菊池 透⁴、菊池 信行⁵、横田 一郎⁶、綾部 匡之⁷、牛嶋 規久美⁷、深見 真紀⁷、雨宮 伸⁴、杉原 茂孝⁸

¹愛媛大学医学部小児科、²日本大学医学部小児科、³大阪市立大学医学部小児科、⁴埼玉医科大学医学部小児科、⁵横浜市立みなと赤十字病院小児科、⁶四国こどもととな医療センター、⁷国立成育医療センター、⁸東京女子医科大学東医療センター小児科

- O6-4 日本人初の低浸透度NEUROD1-MODY(MODY6)症例の同定と臨床的特徴について**
堀川 幸男¹、塩谷 真由美¹、間部 裕代²、福嶋 恵³、田久保 憲行³、大橋 正明⁴、池田 富貴⁵、橋本 健一¹、綿田 裕孝⁵、武田 純¹
¹岐阜大学大学院医学系研究科内分泌代謝病態学、²熊本大学医学部附属病院小児発達学、³順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科、⁴佐久総合病院内科、⁵順天堂大学大学院医学研究科代謝内分泌学
- O6-5 脂肪萎縮性糖尿病に先天性難聴を合併し、PIK3R1遺伝子に新生突然変異を認めSHORT症候群と診断した一例**
大久保 一宏¹、石井 加奈子¹、大山 紀子¹、トカン ヴラッド¹、戸田 尚子¹、海老原 健²、吉浦 孝一郎³、井原 健二⁴、大賀 正一¹
¹九州大学大学院医学研究院成長発達医学、²自治医科大学医学部内科学講座内分泌代謝学部門、³長崎大学原爆後障害研究所人類遺伝学研究分野、⁴大分大学医学部小児科学
- O6-6 雌性MeCP2ヘテロノックアウトマウスにおける高脂肪食嗜好性の病態解明**
福原 正太^{1,2}、中島 久和^{1,3}、森元 英周^{1,3}、幸道 和樹³、茂原 慶一⁴、杉本 哲⁴、森 潤¹、小坂 喜太郎⁵、森本 昌史¹、細井 創¹
¹京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学、²舞鶴こども療育センター小児科、³京都府立医科大学附属北部医療センター小児科、⁴綾部市立病院、⁵済生会京都府病院

一般口演7 副腎

9月30日(土) 14:40 ~ 15:30 第2会場

座長 勝又 規行 (国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部)

天野 直子 (東京都済生会中央病院小児科)

YB7 副腎

勝又 規行

国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

O7-1 小児期発症原発性副腎皮質機能低下症63例における遺伝子異常：STAR変異例の遺伝子型と臨床的特徴

天野 直子^{1,2}、鳴海 覚志^{1,3}、林 美恵^{1,4}、高木 優樹¹、蜂屋 瑠見^{1,5}、佐々木 悟郎^{1,4}、本間 桂子⁶、石井 智弘¹、長谷川 奉延¹

¹慶應義塾大学医学部小児科、²東京都済生会中央病院小児科、³国立成育医療研究センター内分泌代謝研究部、⁴東京歯科大学市川総合病院小児科、⁵東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、⁶慶應義塾大学病院臨床検査科

O7-2 21-水酸化酵素欠損症においてadiposity rebound時期と出生時体重およびBMIは相関する・第2報

滝島 茂^{1,3}、中島 啓介^{1,4}、野村 莉紗^{1,2}、辻 敦美¹、松田 希^{1,2,3}、松原 洋平^{1,5}、小野 真^{1,6}、宮井 健太郎^{1,2,7}、高澤 啓¹、森尾 友宏¹、長谷川 行洋²、鹿島田 健一¹

¹東京医科歯科大学医歯学総合研究科発生発達病態学(小児科)、²東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、³草加市立病院小児科、⁴JAとりで総合医療センター小児科、⁵東芝病院小児科、⁶東京ベイ・浦安市川医療センター小児科、⁷東京北医療センター小児科

O7-3 オメガ3系多価不飽和脂肪酸(ω 3PUFA)による副腎皮質ステロイド産生能への影響の検討

茂原 慶一、都間 佑介、森元 英周、福原 正太、幸道 和樹、伊藤 育世、松尾 憲典、森 潤、中島 久和、細井 創

京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学

O7-4 NR5A1, p.R92W変異による46,XX DSDの多彩な表現型：本邦同胞例の経験から

高澤 啓¹、五十嵐 麻希²、高田 修治³、山高 篤行⁴、緒方 勤⁵、深見 真紀²、鹿島田 健一¹

¹東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野、²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、³国立成育研究センター研究所システム発生・再生医学研究部、⁴順天堂大学医学部附属順天堂医院小児外科・小児泌尿生殖器外科、⁵浜松医科大学医学部小児科

9月30日(土) 15:40 ~ 16:50 第2会場

座長 室谷 浩二(神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科)
井ノ口 美香子(慶應義塾大学保健管理センター)

YB8 成長

井ノ口 美香子
慶應義塾大学保健管理センター

O8-1 Noonan症候群の成長と遺伝子型に関する検討

庄司 保子¹、川井 正信¹、福井 美穂¹、大沼 真輔¹、小西 絢子¹、恵谷 ゆり¹、
岡本 伸彦²、位田 忍¹

¹大阪母子医療センター消化器・内分泌科、²大阪母子医療センター遺伝診療科

O8-2 CHARGE症候群様症状を呈したWDR11変異を有する男児例

酢谷 明人¹、細川 奨¹、高澤 啓¹、島 彦仁²、鈴木 江莉奈²、土井 庄三郎¹、深見 真紀²、
鹿島田 健一¹、森尾 友宏¹

¹東京医科歯科大学大学院発発生発達病態学分野、²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

O8-3 Prader-Willi症候群のAdiposity Reboundは早く、成長ホルモン治療はこれを遅らせる

大戸 佑二¹、村上 信行¹、松原 圭子²、綾部 匡之²、井原 裕³、松原 知代¹、永井 敏郎⁴
¹獨協医科大学越谷病院小児科、²国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、³獨協医科大学越谷病院こころの診療科、⁴東埼玉中川の郷療育センター

O8-4 正期産SGA児と後期早産AGA児の3歳までの低身長発生頻度の比較: Matched case-control 研究

福嶋 祥代¹、前山 花織¹、松本 真明¹、大山 正平¹、山名 啓司¹、藤岡 一路¹、
栗野 宏之¹、三品 浩基²、飯島 一誠¹、森岡 一朗¹

¹神戸大学大学院医学研究科小児科学分野、²神戸市保健所

O8-5 思春期時期に応じた縦断的成長曲線

吉井 啓介、田中 敏章、村田 光範、佐藤 亨至、佐藤 真理、安藏 慎、高井 省三、
神崎 晋、伊藤 善也、篠田 謙一、横谷 進、加藤 則子、立花 克彦、杉原 茂孝、
長谷川 奉延

日本成長学会・日本小児内分泌学会合同標準値委員会

O8-6 日本人小児2000年度データに基づくLMS法による座高・上節下節比・座高身長比パーセンタイル基準曲線の作成

村田 光範¹、杉浦 令子²

¹和洋女子大学保健センター、²和洋女子大学生活科学系

ポスター発表1-1 甲状腺1

9月28日(木) 16:45 ~ 17:35 P会場

座長 長崎 啓祐(新潟大学医歯学総合病院小児科)
木下 香(君津中央病院小児科)

P1-1-01 小児の多結節性甲状腺腫を契機に同定したDICER1胚細胞変異の1家系

長崎 啓祐¹、柴田 奈央¹、入月 浩美¹、佐々木 直¹、小川 洋平¹、小飼 貴彦²、菱沼 昭²
¹新潟大学医歯学総合病院小児科、²獨協医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座

P1-1-02 先天性甲状腺機能低下症加療中に診断し、新規GNAS遺伝子変異を同定した偽性副甲状腺機能低下症1a型の3例

佐藤 恭弘¹、元山 華穂子¹、磯島 豪¹、小川 英伸¹、児玉 浩子^{1,2}、三井 俊賢³、
鳴海 覚志^{3,4}、長谷川 奉延³、三牧 正和¹

¹帝京大学医学部小児科、²帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科、³慶應義塾大学小児科、⁴国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

P1-1-03 家族性異常アルブミン性高サイロキシン血症(R218P)の1例

小田 洋一郎¹、田村 麻由子²、石井 淳子¹、西川 由衣¹、水野 雄太¹、堀江 豪¹、
佐々木 元¹、本村 あい¹、北中 幸子²

¹茅ヶ崎市立病院小児科、²東京大学医学部小児科

P1-1-04 新生児マスキングで発見された甲状腺ホルモン不応症(R438H変異)の1例

猪股 弘明¹、鬼形 和道²

¹いのまたこどもクリニック、²島根大学医学部附属病院卒後臨床研修センター

P1-1-05 Takenouchi-Kosaki症候群に甲状腺機能低下症を合併した1女児例

渡辺 聡¹、本川 未都里^{1,2}、伊達木 澄人¹、中富 明子¹、近藤 達郎³、松本 正³、
澤田 浩武⁴、西村 豊樹⁴、布井 博幸⁴、森内 浩幸¹

¹長崎大学病院小児科、²済生会長崎病院小児科、³みさかえの園総合発達医療福祉センターむ
つみの家、⁴宮崎大学医学部小児科

P1-1-06 25歳時に甲状腺ホルモン補充療法を開始した重複異所性甲状腺の一例

糸永 知代、長谷川 行洋

東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科

P1-1-07 自己免疫性多内分泌腺症候群3型の女児例

上山 薫、原田 大輔、阪本 夏子、近藤 可愛、岸本 加奈子、長松 有衣子、泉井 雅史、
柏木 博子、清野 佳紀、難波 範行

地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院小児科

P1-1-08 全脱毛症と自己免疫性甲状腺疾患を合併し、抗GAD抗体陽性の一女児例

田邊 聡美、峯 佑介、青木 政子、鈴木 潤一、浦上 達彦

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

P1-1-09 15年間に単純性甲状腺腫、バセドウ病、無痛性甲状腺炎と病態が移行した1例

木下 香、諏訪部 信一

国保直営総合病院君津中央病院小児科

P1-1-10 黄疸の精査で発見された溶血を伴う無痛性甲状腺炎の1例

山本 徹¹、肌勢 知雅¹、森本 佳子¹、福持 裕²

¹京都鞍馬口医療センター小児科、²ふくもちこどもクリニック

ポスター発表 1-2 甲状腺 2

9月28日(木) 17:40 ~ 18:25 P会場

座長 沼倉 周彦(山形大学医学部小児科)

金城 さおり(沖縄県立中部病院小児科)

P1-1-11 山形県におけるFree T₄スクリーニングの検討

沼倉 周彦¹、大通 尚²、三井 哲夫¹

¹山形大学医学部小児科、²山形市立病院済生館小児科

P1-1-12 内分泌疾患症状と誤認された若年ミオクロニーてんかんの2例

久保 俊英、井上 拓志、古城 真秀子

国立病院機構岡山医療センター小児科

P1-1-13 Transient Abnormal MyelopoiesisではLevothyroxine補充療法に下垂体細胞でのT3変換障害が影響する

秋葉 和壽¹、後藤 正博¹、柴田 奈央²、安井 孝二郎³、近藤 昌敏³、長谷川 行洋¹

¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²新潟大学医歯学総合病院小児科、³東京都立小児総合医療センター新生児科

P1-1-14 セレン欠乏と甲状腺機能異常についての検討

長谷川 真理¹、野上 恵嗣¹、小林 遼平²、石川 直子²、富和 清隆²、嶋 緑倫¹

¹奈良県立医科大学小児科、²東大寺福祉療育病院小児科

P1-1-15 無症候性原発性副甲状腺機能亢進症の11歳男児

谷口 千尋¹、土市 信之²、中農 万里¹、岡島 道子¹、谷内江 昭宏¹

¹金沢大学附属病院小児科、²国立病院機構医王病院

- P1-1-16 胎内治療が有効であった子宮卵管造影に起因する胎児甲状腺腫の1例**
西村 玲¹、藤本 正伸¹、澤 由起子¹、宮原 直樹¹、鞍嶋 有紀¹、花木 啓一²、布施 養善³、
神崎 晋¹
¹鳥取大学医学部周産期・小児医学分野、²鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護分野、
³帝京大学小児科学教室リサーチフェロー
- P1-1-17 Basedow病治療中母体より出生し肺出血、遷延性肺高血圧症、心不全を呈した新生児の一例**
吉田 美寿々¹、白石 淳¹、和田 和子¹、小泉 美紀子²、庄司 保子²、恵谷 ゆり²、
位田 忍²
¹大阪母子医療センター新生児科、²大阪母子医療センター消化器・内分泌科
- P1-1-18 阻害型TSH受容体抗体を有する甲状腺機能低下症母体より出生し新生児Basedow病を発症した3症例の臨床的検討**
齋藤 真希、西山 由梨佳、小澤 綾子、小林 正久、宮田 市郎
東京慈恵会医科大学小児科学講座
- P1-1-19 内科視、運動発達遅滞を契機に中枢性甲状腺機能低下症と診断した11か月男児の1例**
金城 さおり、又吉 慶、小濱 守安
沖縄県立中部病院小児科

ポスター発表 1-3 甲状腺3

9月29日(金) 17:50 ~ 18:25 P会場

座長 香川 二郎(藤枝市立総合病院小児科)
溝田 美智代(今村病院小児科)

- P1-2-20 小児のバセドウ病の精神症状—多施設後方視的観察研究と前方視的観察研究—**
公家 里依¹、吉崎 加奈子²、長崎 啓祐³、望月 弘⁴、室谷 浩二⁵、伊藤 純子⁶、
長谷川 行洋²
¹東京都立小児総合医療センター子ども家族支援部門心理・福祉科、²東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、³新潟医歯学総合病院小児科、⁴埼玉県立小児医療センター代謝内分泌科、⁵神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科、⁶虎の門病院小児科
- P1-2-21 周期性四肢麻痺で発症したバセドウ病の13歳女児例**
上村 美季、鈴木 大、菅野 潤子、藤原 幾磨
東北大学病院小児科
- P1-2-22 尿路結石後に診断されたバセドウ病の中学男子初発例—尿中カルシウム排泄量の検討—**
南谷 幹史、石井 崇浩、太田 節雄
帝京大学ちば総合医療センター小児科
- P1-2-23 2型糖尿病と橋本病の経過中にバセドウ病に移行した思春期の1例**
永田 知裕、岡田 満、草野 信義、宮沢 朋生、竹村 豊、竹村 司
近畿大学医学部小児科学教室
- P1-2-24 姉のバセドウ病発症から9か月後に妹も発症した二卵性双生児例**
溝田 美智代、四元 景子
今村病院小児科
- P1-2-25 肺高血圧症治療でEpoprostenolの投与中にバセドウ病を発症した12歳女児例**
和田 珠希、三善 陽子、福岡 智哉、里村 宜紀、安田 紀恵、木村 武司、長谷川 泰浩、
橘 真紀子、別所 一彦、石田 秀和、小垣 滋豊、大藺 恵一
大阪大学医学部小児科
- P1-2-26 バセドウ病と重症筋無力症を合併した5歳女児例**
東 加奈子、岩松 浩子、大野 拓郎
大分県立病院小児科

ポスター発表 1-4 甲状腺 4

9月29日(金) 18:30 ~ 19:10 P会場

座長 今田 進 (こんだこども医院)

伊藤 順庸 (金沢医科大学発生発達医学)

P1-2-27 バセドウ病のメチマゾールに対する初期反応性；診断時7歳未満と7-10歳症例との比較

澤野 堅太郎¹、公家 里依²、志村 和浩¹、長崎 啓祐³、三善 陽子⁴、室谷 浩二⁵、
望月 弘⁶、長谷川 行洋¹

¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター子ども・
家族支援部門心理・福祉科、³新潟大学医歯学総合病院小児科、⁴大阪大学大学院医学系研究
科小児科学、⁵神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科、⁶埼玉県立小児医療センター代
謝内分泌科

P1-2-28 単一施設における小児バセドウ病に対する抗甲状腺薬長期投与の検討

木村 妙、和氣 英一、河野 智敬、会津 克哉、望月 弘

埼玉県立小児医療センター代謝・内分泌科

P1-2-29 チアマゾールにハイドロコルチゾンおよびヨウ化カリウムを併用したバセドウ病2例での甲状腺機能と治療経過

喜納 陽子、井垣 純子

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児内分泌・代謝内科

P1-2-30 造血幹細胞移植後にバセドウ病を合併した2例

石丸 雅矩¹、兵頭 裕美²、加藤 俊一³、石黒 寛之⁴

¹東海大学医学部専門診療学系小児科学、²秦野赤十字病院、³東海大学医学部基盤診療学系再
生医療科学、⁴伊勢原協同病院

P1-2-31 Carbamazepine内服中に抗甲状腺薬投与なく寛解したBasedow病の一例

齋藤 洋子¹、中川 竜一^{1,2}、野村 莉紗²、鹿島田 健一²、宮井 健太郎¹

¹東京北医療センター小児科、²東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学分
野

P1-2-32 抗甲状腺薬でのコントロール困難で甲状腺全摘術を行ったT3優位型バセドウ病の13歳女児例

石田 敦士¹、立木 秀樹²、伊藤 充³、福島 光浩³

¹岐阜県立多治見病院小児科、²ローズベルクリニック小児科、³隈病院

P1-2-33 4歳6ヶ月に低身長で発見された萎縮性甲状腺炎の治療経過

今田 進

こんだこども医院

P1-2-34 萎縮性甲状腺炎の2例

小熊 真紀子¹、池田 尚広¹、松本 歩¹、横山 孝二¹、田島 敏広^{1,2}、山形 崇倫¹

¹自治医科大学小児科、²自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科

ポスター発表 2-1 糖尿病・肥満・高脂血症 1

9月28日(木) 16:45 ~ 17:35 P会場

座長 菊池 信行 (横浜市立みなと赤十字病院小児科)

山本 幸代 (産業医科大学小児科学教室)

**P2-1-01 小児インスリン治療研究会第3、4コホートデータの比較からみた小児1型糖尿病でのアナログ
使用状況の推移**

山本 幸代、菊池 透、浦上 達彦、坪内 肯二、佐々木 悟郎、水野 晴夫、阿部 裕樹、
橋田 一輝、雨宮 伸、杉原 茂孝

小児インスリン治療研究会小児におけるインスリン療法の特性グループ

P2-1-02 インスリン治療歴50年以上の1型糖尿病患者の臨床背景

大谷 敏嘉^{1,2}、笠原 督³、内潟 安子²、馬場園 哲也²

¹大宮中央総合病院内科、²東京女子医科大学糖尿病センター、³城西病院

- P2-1-03 1型糖尿病患者における血中Cペプチドの推移**
西川 直子¹、広瀬 正和²、堀田 優子¹、橋村 夏野子¹、柏原 米男³、橋本 友美³、東出 崇³、木村 佳代⁴、青野 繁雄⁵、川村 智行¹
¹大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学、²D Medical Clinic Osaka、³はぐはぐキッズクリニック、⁴木村医院、⁵寺田町こども診療所
- P2-1-04 小児1型糖尿病におけるランタスU300の有効性に関する検討**
宮田 緑、殿内 亮介、吉田 圭、高橋 智子、峯 佑介、青木 政子、鈴木 潤一、浦上 達彦
日本大学病院小児科学系小児科学分野
- P2-1-05 1型糖尿病患児の学校でのペン型インスリン注射/インスリンポンプの使用状況**
堀田 優子¹、川村 智行¹、西川 直子¹、橋村 夏野子¹、柏原 米男^{1,2}、橋本 友美^{1,2}、広瀬 正和^{1,3}、東出 崇^{1,2}、新宅 治夫¹
¹大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学、²はぐはぐキッズクリニック、³D Medical Clinic Osaka
- P2-1-06 学校検尿における尿糖強陽性に対する早期対応は1型糖尿病の早期診断に有用か**
志賀 健太郎、西山 邦幸、沼沢 慶太、大杉 康司、海老名 奏子、菊池 信行
横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター
- P2-1-07 東京都学校検尿糖尿病検診により発見された2型糖尿病の1975～2015年における年間発見率の推移**
浦上 達彦、奥田 緑、吉田 圭、峯 佑介、青木 政子、鈴木 潤一
日本大学医学部小児科学系小児科
- P2-1-08 1型糖尿病初発時における、フラッシュグルコースモニタリング上の食後ピークとSMBGとの比較検討**
岩淵 敦、篠原 宏行、畑野 舞子、影山 あさ子、城戸 崇裕、今川 和生、鴨田 知博
筑波大学医学医療系小児科
- P2-1-09 小児糖尿病患者に対するフラッシュグルコースモニタリングの有用性と有害事象について**
鈴木 潤一、吉田 圭、奥田 緑、田邊 聡美、峯 佑介、青木 政子、浦上 達彦
日本大学医学部小児科学系小児科学分野
- P2-1-10 Flash Glucose Monitoring Systemの有用性の検討**
倉田 研児、岩崎 康、北原 正志、松崎 聡、西村 貴文、高山 和生、大月 純、上田 宗胤
まつもと医療センター中松本病院小児科

ポスター発表2-2 糖尿病・肥満・高脂血症2

9月28日(木) 17:40～18:30 P会場

座長 雨宮 伸(埼玉医科大学小児科)
稲田 浩(大阪市保健所)

- P2-1-11 血中βケトン値と血糖認識能に関する検討(第2報)**
和田 綾、大津 義晃、田部井 容子、大澤 好充、荒川 浩一
群馬大学大学院医学系研究科小児科学
- P2-1-12 急性発症小児1型糖尿病におけるグルカゴン負荷試験に関する検討**
吉田 圭、奥田 緑、高橋 智子、峯 佑介、青木 政子、鈴木 潤一、浦上 達彦、高橋 昌里
日本大学小児科学系小児科
- P2-1-13 ZnT8抗体陽性より緩徐進行1型糖尿病と考えられた1例**
小川 洋平、長崎 啓祐、佐々木 直、柴田 奈央、齋藤 昭彦
新潟大学医歯学総合病院小児科
- P2-1-14 ZnT8抗体単独陽性の緩徐進行型1型糖尿病女児の1例**
草野 知江子¹、堀 尚明¹、長谷川 奉延²
¹太田記念病院小児科、²慶應義塾大学医学部小児科学教室

P2-1-15 同時期に1型糖尿病を発症した一卵性双生児

齊藤 瞬、樋垣 諒、田尻 雄二郎、吉村 真一郎、宮崎 文、三木 直樹、山中 忠太郎、土井 拓

天理よろづ相談所病院小児科

P2-1-16 小児期発症1型糖尿病の眼合併症の3例

西山 邦幸、大杉 康司、海老名 奏子、志賀 健太郎

横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター

P2-1-17 当科で加療中の小児1型糖尿病患者2例におけるFreeStyle リブレの使用経験

西井 亜紀、箱田 明子

JR 仙台病院小児科

P2-1-18 インスリン導入前に低血糖を認めた1A型糖尿病の2例

蜂屋 瑠見¹、山口 健史²、森川 俊太郎²、中村 明枝²、石津 桂²、長谷川 行洋¹

¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²北海道大学医学部小児科

P2-1-19 当院での1型糖尿病患者に対するSAP導入の現状

安田 祐希、松岡 尚史、杉原 茂孝

東京女子医科大学東医療センター小児科

P2-1-20 1型糖尿病患児に対するサマーキャンプでのカーボカウント法導入と継続指導の効果

大津 義晃¹、和田 綾¹、田部井 容子¹、大澤 好充¹、倉田 加奈子²、高橋 舞³、高野 洋子³、荒川 浩一¹

¹群馬大学大学院医学系研究科小児科学、²国立病院機構高崎総合医療センター小児科、³伊勢崎市民病院小児科

ポスター発表 2-3 糖尿病・肥満・高脂血症 5

9月29日(金) 17:50 ~ 18:25 P会場

座長 小川 英伸 (東北医科薬科大学病院小児科)

宇都宮 朱里 (広島大学附属病院小児科)

P2-2-21 ジアゾキシドによる小児の高インスリン血性低血糖症治療の安全性、有効性の検討—特定使用成績調査—

福富 美和、下寺 稔、前田 喜一、岩倉 美佳、原 満良

MSD(株)市販後安全管理部

P2-2-22 小児における高インスリン性低血糖症診断時の臨床検査値についての検討

榊原 杏美^{1,2}、川北 理恵¹、細川 悠紀¹、依藤 亨¹、永原 敬子³、長谷川 行洋³、星野 伸⁴

¹大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、²箕面市立病院小児科、³東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、⁴春日井市民病院小児科

P2-2-23 Octreotideにて手術を回避した膵頭部巣状病変を有する先天性高インスリン血症の一例

阿部 裕樹、泉田 侑恵、塚野 真也

新潟市民病院小児科

P2-2-24 症候群性先天性高インスリン血症に対するCGM管理下でのdiazoxide治療

我有 茉希¹、松田 希¹、宮川 雄一¹、早田 茉莉²、伊藤 一之²、佐藤 千穂²、箕面崎 至宏²、鹿島田 健一³、高澤 啓^{1,3}

¹川口市立医療センター小児科、²川口市立医療センター新生児集中治療科、³東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学分野

P2-2-25 ABCC8遺伝子変異をもつびまん型先天性高インスリン血症の1例

鳴海 宏子¹、太田 直樹²、安部 希¹、藤本 洋輔¹、福田 謙¹、長谷川 俊史¹

¹山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座、²山口県立総合医療センター小児科

P2-2-26 日齢0で発見され、内科的治療により良好な経過を辿っている先天性高インスリン血症の思春期女児例

幸道 和樹¹、前田 裕史¹、坂本 謙一¹、中島 久和¹、小坂 喜太郎²、森 潤³

¹京都府立医科大学附属北部医療センター小児科、²済生会京都府病院小児科、³京都府立医科大学小児科学

P2-2-27 乳児期早期からIGF-1持続皮下注射を継続中のインスリン受容体異常症(Donohue症候群)7歳男児の臨床経過

宇都宮 朱里¹、岡田 賢¹、香川 礼子¹、原 圭一²、坂田 園子¹、鞆嶋 有紀³、藤本 正伸⁴、宮原 直樹³、西村 玲³、神崎 晋³、小林 正夫¹

¹広島大学病院小児科、²呉医療センター小児科、³鳥取大学病院小児科、⁴シンシナティ小児病院

ポスター発表2-4 糖尿病・肥満・高脂血症6

9月29日(金) 18:30 ~ 19:10 P会場

座長 川村 智行 (大阪市立大学大学院発達小児医学教室)

綾部 匡之 (国立成育医療研究センター環境省エコチル調査メディカルサポートセンター)

P2-2-28 肝移植後10年で発症した移植後新規発症糖尿病(NODAT)の1例

高橋 知也¹、重見 麻友²、岩永 甲午郎¹、梅田 雄嗣¹、河井 昌彦¹

¹京都大学医学部附属病院小児科、²京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センター

P2-2-29 新規KLF11変異を有するインスリン依存性糖尿病の一家系：KLF11変異の表現型スペクトラムの拡張

牛嶋 規久美^{1,2}、深見 真紀^{1,2}、鳴海 覚志¹、緒方 勤^{2,3}、浦上 達彦^{2,4}、横田 一郎^{2,5}、菊池 信行^{2,6}、菊池 透^{2,7}、雨宮 伸^{2,7}、杉原 茂孝^{2,8}、川村 智行^{2,9}

¹国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、²小児インスリン治療研究会、³浜松医科大学小児科、⁴日本大学小児科、⁵四国こどもとおとなの医療センター小児科、⁶横浜市立みなと赤十字病院小児科、⁷埼玉医科大学小児科、⁸東京女子医科大学東医療センター小児科、⁹大阪市立大学小児科

P2-2-30 ABCC8遺伝子変異による一過性新生児糖尿病の再発に対しグリベンクラミド少量療法が奏効した1例

猪野 直美¹、谷川 祥陽¹、荒川 浩^{1,2}、松崎 会理子²、小林 真澄²、森脇 浩一¹、阪井 裕一¹、田村 正徳¹

¹埼玉医科大学総合医療センター小児科、²朝霞台中央総合病院小児科

P2-2-31 6番染色体父性ダイソミーによる6q24関連糖尿病の2症例

大高 幸之助¹、中島 信一¹、加藤 美弥子¹、山口 理恵¹、増永 陽平¹、小野 裕之¹、永田 絵子¹、藤澤 泰子¹、依藤 亨²、緒方 勤¹

¹浜松医科大学医学部小児科、²大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科

P2-2-32 永続型と考えられる新生児糖尿病の1例

上村 美季¹、菅野 潤子¹、塙 淳美²、根本 照子²、佐々木 太郎¹、鈴木 大¹、市野井 那津子¹、内田 奈生¹、熊谷 直憲¹、藤江 弘美²、依藤 亨³、藤原 幾磨¹、呉 繁夫¹

¹東北大学病院小児科、²いわき市立総合磐城共立病院、³大阪市立総合医療センター

P2-2-33 尿糖の精査でABCC8遺伝子ヘテロ接合変異を同定された2歳男児例

片岡 貴昭¹、広瀬 優子¹、古井 貞浩¹、亀田 聡子¹、野崎 靖之¹、田島 敏広²、鈴木 滋³、棚橋 祐典³、古谷 曜子³

¹新小山市市民病院、²自治医科大学小児科、³旭川医科大学病院小児科

P2-2-34 FreeStyle リブレProを用いて血糖管理を行ったインスリノーマが強く疑われる1女子例

佐渡 めぐ美¹、柴崎 拓実¹、中村 千鶴子¹、水野 史¹、原 洋祐¹、平林 佳奈枝²、中沢 洋三¹

¹信州大学医学部小児医学教室、²長野赤十字病院小児科

P2-2-35 無熱性痙攣を契機にMEN1型の診断に至った12歳女児例

中野 さつき^{1,2}、伊藤 環¹、河野 彬子¹、細川 真弓¹、明石 真幸¹、佐藤 武志²、
石井 智弘²、長谷川 奉延²、佐藤 清二¹

¹さいたま市立病院小児科、²慶應義塾大学病院小児科

ポスター発表 3-1 糖尿病・肥満・高脂血症 3

9月28日(木) 16:45 ~ 17:35 P会場

座長 望月 弘(埼玉県立小児医療センター代謝内分泌科)

松井 克之(滋賀医科大学小児科学講座)

P3-1-01 一特別区における小学校健診データの中央管理による学校医サポートシステムの開発

本木 隆規¹、水流 聡子²、宮田 市郎¹

¹東京慈恵会医科大学小児科学講座、²東京大学大学院工学系研究科医療社会システム工学寄付講座

P3-1-02 松山市の学校健診における肥満度曲線の有用性についての検討

伊藤 卓夫¹、竹本 幸司²、濱田 淳平³、勢井 友香⁴、中矢 隆大³、山根 淳文⁵、
平井 洋生⁶、戒能 幸一⁷、藤澤 由樹¹、石井 榮一²

¹いとう小児科、²愛媛大学医学部小児科、³西条中央病院小児科、⁴松山市民病院小児科、⁵市立宇和島病院小児科、⁶四国中央病院小児科、⁷大洲ななほクリニック

P3-1-03 松山市の学校健診における成長曲線の有用性についての検討

伊藤 卓夫¹、竹本 幸司²、濱田 淳平³、勢井 友香⁴、中矢 隆大³、山根 淳文⁵、
平井 洋生⁶、戒能 幸一⁷、藤澤 由樹¹、石井 榮一²

¹いとう小児科、²愛媛大学医学部小児科、³西条中央病院小児科、⁴松山市民病院小児科、⁵市立宇和島病院小児科、⁶四国中央病院小児科、⁷大洲ななほクリニック

P3-1-04 松山市学校健診における成長曲線カテゴリー2の検討

勢井 友香¹、伊藤 卓夫²、竹本 幸司³、濱田 淳平⁴、中矢 隆大⁴、山根 淳文⁵、
平井 洋生⁶、戒能 幸一⁷、藤澤 由樹²、石井 榮一³

¹松山市民病院小児科、²いとう小児科、³愛媛大学医学部研究科小児科学、⁴西条中央病院小児科、⁵市立宇和島病院小児科、⁶四国中央病院小児科、⁷大洲ななほクリニック

P3-1-05 北九州市小・中学校の定期健康診断での成長曲線を利用した成長異常スクリーニングにおける精査結果の検討

久保 和泰^{1,2}、山本 幸代^{1,3}、池上 朋未¹、川北 葵^{1,2}、桑村 真美¹、齋藤 玲子¹、
後藤 元秀^{1,4}、川越 倫子^{1,5}、河田 泰定^{1,6}、楠原 浩一¹

¹産業医科大学医学部小児科、²北九州総合病院小児科、³産業医科大学医学部医学教育担当教員、⁴宇部興産(株)健康管理室、⁵戸畑総合病院小児科、⁶九州労災病院小児科

P3-1-06 肥満度曲線の活用による小児生活習慣病スクリーニングの効果—北九州市学校検診精査の解析から—

後藤 元秀^{1,2}、山本 幸代^{1,3}、池上 朋未¹、川北 葵¹、桑村 真美¹、齋藤 玲子¹、
久保 和泰^{1,4}、川越 倫子^{1,5}、河田 泰定^{1,6}、楠原 浩一¹

¹産業医科大学医学部小児科、²宇部興産(株)総務・人事室健康管理センター、³産業医科大学医学部医学教育担当教員、⁴北九州総合病院小児科、⁵戸畑総合病院小児科、⁶九州労災病院小児科

P3-1-07 日本人小児における肥満指標—BMI・腹囲の検討—

井ノ口 美香子^{1,2}、松尾 宣武^{2,3,4}、John I Takayama⁵、長谷川 奉延²

¹慶應義塾大学保健管理センター、²慶應義塾大学医学部小児科、³国立成育医療研究センター、⁴練馬総合病院医療の質向上研究所、⁵カリフォルニア大学小児科

P3-1-08 肥満小児における、小児メタボリックシンドローム診断における腹囲パーセンタイル曲線の有用性の検討

松下 理恵^{1,2}、藤澤 泰子²、高谷 竜三³、富樫 健二⁴

¹菊川市立総合病院小児科、²浜松医科大学小児科、³大阪府済生会茨木病院小児科、⁴三重大学教育学部保健体育科

- P3-1-09 成長曲線を用いた学校健診における身長増加不良群の成長スパート開始時期と最終身長**の検討
中矢 隆大¹、濱田 淳平¹、山根 淳文²、勢井 友香³、竹本 幸司⁴、平井 洋生⁵、
伊藤 卓夫⁶、藤澤 由樹^{1,6}、戒能 幸一⁷、石井 榮一⁴
¹西条中央病院、²市立宇和島病院小児科、³松山市民病院小児科、⁴愛媛大学大学院医学系研究
科小児科学、⁵四国中央病院小児科、⁶いとうクリニック、⁷大洲ななほクリニック
- P3-1-10 日本人肥満児における腸内細菌叢の特徴**
富田 雄一郎¹、石丸 雅矩²、兵頭 裕美²、朝長 優子²、岡本 正二郎²、池上 真理子²、
伊藤 孝子²、石黒 寛之²
¹京王八王子クリニック小児科、²東海大学医学部小児科

ポスター発表3-2 糖尿病・肥満・高脂血症4

9月28日(木) 17:40 ~ 18:25 P会場

座長 菊池 透(埼玉医科大学小児科)
高屋 淳二(河内総合病院小児科)

- P3-1-11 幼児期後半のBMI増加は、学童期の骨年齢を促進させる**
菊池 透¹、長崎 啓祐²、小川 洋平²、阿部 裕樹³、樋浦 誠⁴、武者 育麻¹、大竹 明¹
¹埼玉医科大学小児科、²新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野、³新潟市民病院小児
科、⁴木戸病院小児科
- P3-1-12 急性リンパ性白血病患児の寛解導入療法中における体重増加のリスク因子と予防**
関 祐子^{1,2}、岡本 康裕¹、児玉 祐一¹、西川 拓朗¹、田邊 貴幸¹、中川 俊輔¹、
溝田 美智代^{1,3}、河野 嘉文¹
¹鹿児島大学病院小児科、²指宿医療センター小児科、³今村病院小児科
- P3-1-13 新生児期に高TSH血症を示した偽性副甲状腺機能低下症の乳児期BMI**
坊 亮輔、栗野 宏之、永井 正志、松本 真明、富岡 和美、前山 花織、田中 司、
西山 将大、永瀬 裕朗、飯島 一誠
神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野
- P3-1-14 小児家族性高コレステロール血症ヘテロ接合体に対するピタバスタチン投与による有効性と安
全性の検討**
齋藤 七穂^{1,2}、小川 洋平²、長崎 啓祐²、佐々木 直²、柴田 奈央²、齋藤 昭彦²
¹柏崎総合医療センター小児科、²新潟大学医歯学総合病院小児科
- P3-1-15 PCSK9阻害薬(evolocumab)が著効した家族性高コレステロール血症(ヘテロ接合体)の1例**
菊池 信行¹、清水 日智³、伊達木 澄人³、海老名 奏子²、志賀 健太郎²
¹横浜市立みなと赤十字病院、²横浜市立大学附属市民総合医療センター小児科、³長崎大学大
学院医歯薬学総合研究科小児科
- P3-1-16 Alagille症候群に伴う高コレステロール血症に対してアトルバスタチンが著効した一例**
都間 佑介¹、中島 久和^{1,2}、森元 英周¹、福原 正太^{1,3}、茂原 慶一^{1,4}、森 潤¹、糸井 利幸¹、
細井 創¹
¹京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学、²京都府立医科大学附属北部医療センター小
児科、³京都府立舞鶴こども療育センター小児科、⁴綾部市立病院小児科
- P3-1-17 腹部腫瘍の摘出によりROHHAD症候群の診断に至った5歳男児の一例**
樋口 洋介¹、長谷川 高誠¹、塚原 宏一¹、金城 さおり²
¹岡山大学病院小児科、²沖縄県立中部病院小児科
- P3-1-18 高度肥満を合併したクラインフェルター症候群の1例**
福原 正太^{1,2}、中島 久和^{1,3}、都間 佑介¹、森元 英周¹、茂原 慶一⁴、幸道 和樹³、
杉本 哲⁴、森 潤¹、小坂 喜太郎⁵、細井 創¹
¹京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学、²舞鶴こども療育センター小児科、³京都府立
医科大学附属北部医療センター、⁴綾部市立病院、⁵済生会京都府病院
- P3-1-19 オキシトシンは2型糖尿病で上昇する**
高屋 淳二¹、田邊 裕子²
¹河内総合病院小児科、²関西医科大学小児科

ポスター発表 3-3 糖尿病・肥満・高脂血症 7

9月29日(金) 17:50 ~ 18:40 P会場

座長 神野 和彦 (県立広島病院小児科)

門脇 弘子 (山王病院小児科)

P3-2-20 顔面麻痺の治療にPSL投与を行ったCSII治療中の1型糖尿病の1例

古谷 曜子¹、赤羽 裕一^{1,2}、鈴木 滋¹、棚橋 祐典¹、東 寛¹

¹旭川医科大学小児科、²旭川厚生病院小児科

P3-2-21 脳死状態で1型糖尿病を発症し、血糖管理にカーボカウントが有効であった1例

城尾 正彦、相良 優佳、渡辺 ゆか、芳野 三和、島袋 渡、米田 哲、高橋 保彦

地域医療機能推進機構九州病院小児科

P3-2-22 飛行機高度上昇後に低血糖・着陸後に高血糖となったCSII中の4歳児例—Insulin Pumpの気圧変化による影響

佐藤 詩子^{1,2,3}、小島 あきら²、西本 創²、高見澤 勝²、北中 幸子³

¹三楽病院小児科、²さいたま市民医療センター小児科、³東京大学医学部小児科

P3-2-23 発症初期に一過性の肝酵素上昇を認めた劇症1型糖尿病の1例

神野 和彦¹、森田 理沙¹、奥田 惇子¹、小野 浩明¹、藤井 寛²、大田 敏之²

¹県立広島病院小児科、²県立広島病院小児腎臓科

P3-2-24 インスリン抗体が原因と考えられた低血糖を繰り返す1型糖尿病の1症例

橋田 一輝¹、田久保 憲行²、大津 成之¹、柴山 啓子¹、風張 真由美¹、横田 行史³、

石井 正浩¹

¹北里大学医学部小児科、²順天堂大学医学部小児科、³よこ田こどもクリニック

P3-2-25 脳浮腫が遷延した糖尿病性ケトアシドーシスの1例

吉澤 和子、麻生 敬子、佐藤 真理、小原 明

東邦大学医療センター大森病院小児科

P3-2-26 糖尿病を発症したWilliams症候群

原田 聡子¹、宮井 健太郎^{1,2}、秋葉 和壽¹、島田 綾¹、八木 弘子^{1,3}、長谷川 行洋¹

¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²東京北医療センター小児科、³弘前大学小児科

P3-2-27 遺伝子診断にて治療方針を決定したMODY2の2家系

奥野 美佐子、尾崎 佳代、郷司 克己

兵庫県立こども病院代謝内分泌科

P3-2-28 MODY3の1家系の臨床経過

末岡 秀文¹、石井 玲^{1,2}、串間 奈々¹、藤根 美穂¹、佐藤 俊哉¹、竹内 孝子²、鎌崎 穂高²、

堤 裕幸²、吉村 治彦³

¹岩見沢市立総合病院小児科、²札幌医科大学小児科、³岩見沢市立総合病院内科

P3-2-29 HNF1A遺伝子とABCC8遺伝子にレアバリエントを認めた遺伝性糖尿病の1例

森 福治¹、沼倉 周彦²、三井 哲夫²

¹米沢市立病院、²山形大学医学部医学科

ポスター発表 3-4 成長 5

9月29日(金) 18:45 ~ 19:10 P会場

座長 伊藤 善也 (日本赤十字北海道看護大学臨床医学領域)

P3-2-30 CHARGE症候群と歌舞伎症候群の臨床的類似性がうかがわれた1例

坂田 園子¹、岡田 賢¹、青山 幸平²、原 圭一³、香川 礼子¹、宇都宮 朱里¹、緒方 勤⁴、

水野 晴夫^{2,5}、小林 正夫¹

¹広島大学小児科、²名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野、³国立病院機構呉医療センター小児科、⁴浜松医科大学小児科、⁵国際医療福祉大学医学部小児科学

- P3-2-31 高身長と発達遅滞・特徴的顔貌を示した Tatton-Brown-Rahman 症候群の一例**
三善 陽子、山本 景子、山本 賢一、窪田 拓生、大藁 恵一
大阪大学大学院医学系研究科小児科学
- P3-2-32 SHOX 遺伝子上流に重複を認めた一家系**
折山 恭子¹、上山 薫¹、原田 大輔¹、柏木 博子¹、松尾 憲典³、神野 智子²、島 彦仁²、
深見 真紀²、難波 範行¹
¹地域医療機能推進機構 (JCHO) 大阪病院小児科、²国立成育医療センター分子内分泌研究部、³
田辺中央病院
- P3-2-33 母由来 15q11.2-q13.1 重複と H19-DMR 低メチル化を認めた Silver-Russell 症候群の 1 例**
伊達木 澄人¹、渡辺 聡¹、和泉 啓^{1,2}、中富 明子^{1,2}、鏡 雅代³、松原 圭子³、深見 真紀³、
森内 浩幸¹
¹長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学、²諫早療育センター小児科、³国立成育医療研
究センター研究所分子内分泌研究部
- P3-2-34 異なる投与量で成長ホルモン治療を行った Silver-Russell 症候群の 2 例**
奥原 宏治¹、山本 さやか¹、山上 雄司¹、脇口 定衛¹、高橋 伸浩²、外木 秀文¹、
飯塚 進¹
¹天使病院周産期母子センター小児科、²天使病院周産期母子センター NICU 科

ポスター発表 4-1 成長 1

9月28日(木) 16:45 ~ 17:35 P会場

座長 中村 明枝 (北海道大学医学部小児科)

西垣 五月 (大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学)

- P4-1-01 月経自然発来を認めた Turner 症候群 9 例の臨床的特徴**
井澤 雅子、西村 尚子、加納 孝真、濱島 崇
あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科
- P4-1-02 Turner 症候群における、境界型糖尿病の成因について考える**
峯 佑介、宮田 緑、吉田 圭、青木 政子、鈴木 潤一、浦上 達彦
日本大学病院小児科学系小児科学分野
- P4-1-03 Turner 症候群での女性ホルモン補充療法と最大骨量獲得についての検討**
寺田 有美子、千葉 悠太、藤澤 佑介、塚村 篤史、金城 健一、松本 英樹、太田 知子、
山口 朋恵、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター
- P4-1-04 成人ターナー女性における骨密度の検討とデノスマブの使用経験**
五十嵐 康宏、今 公弥
五十嵐小児科
- P4-1-05 ターナー症候群成人女性の社会適応による脳・認知機能の比較**
荒木 久美子¹、稲田 勤²、望月 貴博³、藤田 敬之助⁴、荒木 まり子⁵
¹秋山成長クリニック小児科、²高知リハビリテーション学院言語療法学科、³希望の森成長発
達クリニック小児科、⁴大阪市立大学発達小児医学、⁵高知大学医学部小児思春期医学
- P4-1-06 成人ターナー症候群 2 例の社会適応による脳・認知機能の変化**
荒木 久美子¹、稲田 勤²、望月 貴博³、藤田 敬之助⁴、荒木 まり子⁵
¹秋山成長クリニック小児科、²高知リハビリテーション学院言語療法学科、³希望の森成長発
達クリニック小児科、⁴大阪市立大学発達小児医学、⁵高知大学医学部小児思春期医学
- P4-1-07 知的能力障害、自閉症スペクトラム障害を伴った同腕二動原体 X 染色体モザイク型ターナー症
候群の 1 例**
小野 真¹、石渡 久子^{1,2}、畠井 芳穂¹、神山 潤¹
¹東京ベイ・浦安市川医療センター小児科、²子ども在宅クリニックあおぞら診療所墨田
- P4-1-08 ターナー症候群における体組成分析の解析**
望月 貴博
希望の森成長発達クリニック

P4-1-09 当院で少量エストロゲン補充療法を行ったTurner症候群における成人身長予後

太田 知子、寺田 有美子、山口 朋恵、松本 英樹、金城 健一、塚村 篤史、藤澤 佑介、
水谷 和子、千葉 悠太、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター

P4-1-10 低身長精査を契機に診断に至ったターナー症候群の双胎例

石田 真穂、裴 牧子、島崎 俊介、数川 逸郎、皆川 真規
千葉県こども病院内分泌科

ポスター発表4-2 成長2

9月28日(木) 17:40 ~ 18:25 P会場

座長 横谷 進 (福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター)
川井 正信 (大阪母子医療センター研究所環境影響部門)

P4-1-11 成長ホルモン補充療法中に肝芽腫を発症した男児の一例

多久和 麻由子¹、長坂 博範¹、中長 摩利子¹、佐々木 隆士²、大植 孝治²
¹宝塚市立病院小児科、²兵庫医科大学病院小児外科

P4-1-12 成長ホルモン分泌不全性低身長症との鑑別に苦慮した愛情遮断症候群の1例

和田 啓介、小林 弘典、鬼形 和道、竹谷 健
島根大学医学部小児科

P4-1-13 重症成長ホルモン分泌不全性低身長症を合併したKabuki症候群の1例

大串 健一郎、曾根田 瞬、右田 王介、小野 朋洋
聖マリアンナ医科大学小児科

P4-1-14 成人Prader-Willi症候群におけるGH治療終了後の体組成変化

小泉 美紀子^{1,2}、川井 正信¹、大沼 真輔¹、小西 絢子¹、五味 久仁子¹、中長 摩利子¹、
庄司 保子¹、恵谷 ゆり¹、位田 忍¹
¹大阪母子医療センター消化器・内分泌科、²淀川キリスト教病院小児科

P4-1-15 前思春期の成長ホルモン分泌不全性低身長症に対する成長ホルモン開始1年間の成長率曲線

磯島 豪^{1,5}、長谷川 奉延^{2,5}、横谷 進^{3,5}、田中 敏章^{4,5}
¹帝京大学医学部小児科学講座、²慶應義塾大学医学部小児科学教室、³福島県立医科大学甲状腺・内分泌センター、⁴たなか成長クリニック、⁵成長科学協会成長ホルモン治療専門委員会

P4-1-16 シュアバルの使用感調査：日本人小児患者を対象とした質問票による調査結果

吉原 康¹、白髪 宏司²、郷司 克己³、尾崎 佳代³、堀川 玲子⁴、内木 康博⁴、田中 弘之⁵、
位田 忍⁶、恵谷 ゆり⁶、川井 正信⁶、Pietropoli Alberto⁷、Zabransky Markus⁸
¹福島整形外科小児科、²埼玉県栗橋総合病院小児科、³兵庫県立こども病院代謝内分泌科、⁴国立成育医療研究センター内分泌代謝科、⁵岡山済生会総合病院小児科、⁶大阪母子医療センター消化器・内分泌科、⁷Hexal AG, Holzkirchen, Germany、⁸Sandoz International GmbH, Holzkirchen, Germany

P4-1-17 成長ホルモン不応性低身長の精査でIGFALS遺伝子変異を認めた兄弟例

宮下 雄輔¹、山本 晶子²、中村 明枝^{3,4}、鏡 雅代³、深見 真紀³、間部 裕代¹
¹熊本大学医学部小児科、²熊本中央病院小児科、³国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、⁴北海道大学医学部小児科

P4-1-18 成長ホルモン分泌不全性低身長症のダウン症児に対する成長ホルモン補充療法とその効果

にえ川 智美¹、高谷 竜三²、松田 卓也³、井代 学¹、黒柳 裕一⁴、岡空 圭輔³、玉井 浩¹
¹大阪医科大学小児科学、²大阪府済生会茨木病院、³市立ひらかた病院小児科、⁴大阪府済生会吹田病院

P4-1-19 ヌーナン症候群の日本人低身長児に対する成長ホルモンの2用量比較試験による2年間の有効性・安全性評価

横谷 進¹、緒方 勤²、堀川 玲子³、松原 洋一⁴、小川 憲久⁵、西島 啓二⁵、大藁 恵一⁶
¹福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター甲状腺・内分泌センター、²浜松医科大学小児科、³国立成育医療研究センター内分泌代謝科、⁴国立成育医療研究センター研究所、⁵ノボルディスクファーマ(株)、⁶大阪大学大学院医学系研究科小児科学

ポスター発表4-3 成長3

9月29日(金) 17:50 ~ 18:25 P会場

座長 伊達木 澄人(長崎大学病院小児科)

麻生 敬子(東邦大学医療センター大森病院小児科)

P4-2-20 新生児期から幼児期における軟骨無形成症の骨成長についての放射線学的検討

宮原 大輔¹、長谷川 高誠¹、樋口 洋介¹、守分 正²、田中 弘之³、塚原 宏一¹

¹岡山大学病院小児科、²国立病院機構岩国医療センター小児科、³岡山済生会総合病院

P4-2-21 成長ホルモン治療を長期間行った軟骨無形成症患者の成人身長

原田 大輔、難波 範行、上山 薫、阪本 夏子、泉井 雅史、長松 有衣子、柏木 博子、清野 佳紀

地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院小児科

P4-2-22 Apert症候群・Crouzon症候群の成長に関する検討

川北 理恵^{1,2}、樋口 真司¹、細川 悠紀¹、玉川 信吉²、今井 啓介³、依藤 亨^{1,2}

¹大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、²大阪市立総合医療センター遺伝子診療部、³大阪市立総合医療センター小児形成外科

P4-2-23 注意欠如・多動性障害(ADHD)における成長障害

小田桐 紫野、西垣 五月、濱崎 考史、藤田 敬之助、新宅 治夫

大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学

P4-2-24 漢方薬(小建中湯)内服後に身長増加が改善した1例

上田 晃三

松山赤十字病院小児科

P4-2-25 遠位尿管管性アシドーシスと東南アジア型卵形赤血球症を合併した血小板無力症の1女児例

麻生 敬子、田中 章大、早乙女 壮彦、吉澤 和子、高橋 浩之、佐藤 真理、小原 明

東邦大学医療センター大森病院小児科

P4-2-26 乳児期発症の古典型Bartter症候群4例の検討

花川 純子、沼沢 慶太、土岐 真智子、朝倉 由美、安達 昌功、室谷 浩二

神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科

ポスター発表4-4 成長4

9月29日(金) 18:30 ~ 19:05 P会場

座長 田中 敏章(たなか成長クリニック)

横田 一郎(国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター小児科)

P4-2-27 SGA性低身長症を呈した超低出生体重児に対する成長ホルモン治療の効果の検討

大沼 真輔、川井 正信、五味 久仁子、小西 絢子、庄司 保子、恵谷 ゆり、位田 忍

大阪母子医療センター消化器・内分泌科

P4-2-28 SGA性低身長症に対するGH治療により体組成は改善し、耐糖能はインスリンの代償性分泌で維持される

武者 育麻¹、菊池 透¹、赤塚 淳弥^{1,2}、大竹 明¹、雨宮 伸¹

¹埼玉医科大学病院小児科、²熊谷総合病院小児科

P4-2-29 在胎32週以下の早産児におけるGH治療適応SGA性低身長の周産期予測因子の検討

松本 真明、栗野 宏之、大山 正平、福岡 祥代、前山 花織、山名 啓司、岩谷 壮太、藤岡 一路、飯島 一誠、森岡 一朗

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野

P4-2-30 SGA性低身長における遺伝子異常診断例のGH治療効果

金城 健一、太田 知子、塚村 篤史、藤澤 佑介、千葉 悠太、寺田 有美子、水谷 和子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子

国立成育医療研究センター内分泌代謝科

- P4-2-31 成長ホルモン治療の中断後に catch-down を認めた SGA 性低身長症 3 例の検討**
 山根 淳文¹、竹本 幸司²、濱田 淳平³、中矢 隆大³、勢井 友香⁴、平井 洋生⁵、
 伊藤 卓夫⁶、戒能 幸一⁷、藤澤 由樹⁶、石井 榮一²
¹市立宇和島病院小児科、²愛媛大学医学部小児科、³西条中央病院小児科、⁴松山市民病院、
⁵四国中央病院、⁶いとう小児科、⁷大洲ななほクリニック
- P4-2-32 SGA 性低身長症に対する成長ホルモン治療効果に影響を及ぼす因子の検討**
 田邊 裕子¹、八十嶋 さくら¹、高屋 淳二¹、東野 博彦²、金子 一成¹
¹関西医科大学小児科学講座、²東野医院
- P4-2-33 CUL-7 mutation を有する 3M syndrome における成長ホルモンの短期的効果の検討**
 守分 正¹、二川 奈都子¹、樋口 洋介²、長谷川 高誠²
¹国立病院機構岩国医療センター小児科、²岡山大学病院小児科

ポスター発表 5-1 下垂体 1

9月28日(木) 16:45 ~ 17:35 P会場

座長 伊藤 純子 (虎の門病院小児科)

ハッ賀 秀一 (久留米大学医学部小児科)

- P5-1-01 鞍上部腫瘍を合併し、成長ホルモン分泌不全性低身長に対して成長ホルモン治療を行った鰓弓症候群の一例**
 廻 京子¹、林 千明¹、竹本 啓¹、後藤 振一郎¹、小野田 恵介²、井上 勝¹
¹岡山赤十字病院小児科、²岡山赤十字病院脳神経外科
- P5-1-02 成長ホルモン分泌不全を呈した、トルコ鞍部黄色肉芽腫(Xanthogranuloma of the sellar region)の1例**
 小林 真美^{1,2}、矢ヶ崎 英晃²、小林 浩司^{2,3}、三井 弓子²、太田 正法²、荻原 雅和⁴、
 木内 博之⁴、杉田 完爾²
¹山梨県立中央病院新生児科、²山梨大学医学部小児科、³山梨厚生病院小児科、⁴山梨大学医学部脳神経外科
- P5-1-03 種々の合併症を有する脊髄髄膜瘤患児に対しホルモン補充療法により比較的良好な経過をたどっている1例**
 立川 恵美子¹、永木 茂^{1,2}、河野 香³、吉井 啓介⁴、平澤 恭子¹、迫田 晃子⁵、藍原 康雄⁶、
 永田 智¹
¹東京女子医科大学小児科、²ながきこどもクリニック、³愛育病院小児科、⁴たなか成長クリニック、⁵東京女子医科大学泌尿器科、⁶東京女子医科大学脳神経外科
- P5-1-04 成長ホルモン(GH)治療開始後に好中球減少症を呈したが、治療継続にて好中球数が3年後に正常化した1例**
 中島 良一^{1,2}、井上 岳彦²
¹四天王寺和らぎ苑小児科、²ベリタス病院小児科
- P5-1-05 成長期におけるプロラクチノーマの治療**
 伊藤 純子¹、小川 敦¹、向山 祐理¹、滝沢 文彦¹、小川 哲史¹、太田 知子²、瀧浦 俊彦³
¹虎の門病院小児科、²成育医療研究センター内分泌代謝科、³杏林大学小児科
- P5-1-06 GNASp.Gln227Leu 変異を同定した GH/PRL 産生下垂体腺腫の一例**
 渡邊 大輔^{1,2,3}、矢ヶ崎 英晃^{2,3}、小林 基章²、太田 正法²、小鹿 学³、荻原 雅和⁴、
 木内 博之⁴、杉田 完爾²
¹山梨県立中央病院新生児科、²山梨大学医学部小児科、³富士吉田市立病院小児科、⁴山梨大学医学部脳神経外科
- P5-1-07 網羅的遺伝子解析により KAL1 変異が同定された小児期男児の2例**
 増永 陽平¹、金城 健一^{2,3}、中島 信一¹、藤澤 泰子¹、深見 真紀⁴、緒方 勤¹
¹浜松医科大学医学部小児科、²聖隷沼津病院小児科、³国立成育医療研究センター内分泌代謝科、⁴国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

- P5-1-08 幼児期に成長障害を認めなかった脳腫瘍術後汎下垂体機能低下症の一例**
島田 正晴、大津 義晃、和田 綾、田部井 容子、大澤 好充、荒川 浩一
群馬大学大学院医学系研究科小児科学
- P5-1-09 精神症状の悪化と造血異常を認め、治療に難渋したROHHAD症候群の1女児例**
箱田 明子^{1,2}、川嶋 明香¹、鈴木 大¹、内田 奈生¹、上村 美季¹、熊谷 直憲¹、菅野 潤子¹、
笹原 洋二¹、呉 繁夫¹、藤原 幾磨^{1,3}
¹東北大学病院小児科、²JR 仙台病院小児科、³東北大学大学院医学系研究科小児環境医学分野
- P5-1-10 Septo-optic dysplasiaと遺伝性出血性末梢血管拡張症を合併した6歳男児例**
河野 史佳、矢部 友奈、糸永 知代、前田 知己、井原 健二
大分大学医学部小児科学

ポスター発表5-2 下垂体2

9月28日(木) 17:40 ~ 18:30 P会場

座長 木下 英一(きのしたこどもクリニック)

中島 久和(京都府立医科大学附属北部医療センター小児科)

- P5-1-11 中枢性尿崩症の経過観察中に胚細胞腫と診断された一例**
竹内 孝子¹、石井 玲¹、鎌崎 穂高¹、堤 裕幸¹、秋山 幸功²、長谷川 匡³
¹札幌医科大学小児科、²札幌医科大学脳神経外科、³札幌医科大学病理診断部
- P5-1-12 二次性夜尿を初期症状とした、松果体部絨毛癌による中枢性尿崩症の1例**
大澤 好充¹、田部井 容子¹、大津 義晃¹、原 勇介¹、奥野 はるな¹、堀口 桂志²、
荒川 浩一¹
¹群馬大学小児科、²群馬大学脳神経外科
- P5-1-13 ステロイドパルス療法を行ったリンパ球性下垂体炎の一例**
小山 千嘉子、高橋 郁子、高橋 勉
秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座
- P5-1-14 自己炎症性疾患が背景にあると考えられる下垂体炎の一例**
中村 千鶴子¹、佐渡 めぐ美¹、柴崎 拓実¹、原 洋祐¹、松浦 宏樹²、水野 史¹、
小林 法元¹、中沢 洋三¹
¹信州大学医学部小児医学教室、²飯田市立病院小児科
- P5-1-15 高浸透圧高血糖症候群を発症し、重度の高ナトリウム血症が遷延した頭蓋咽頭腫術後の1例**
沼沢 慶太、土岐 真智子、花川 純子、朝倉 由美、安達 昌功、室谷 浩二
神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科
- P5-1-16 SIADHを呈した鞍上部胚細胞腫瘍に対して、Tolvaptanを用いてNa濃度を制御しえた4歳女児例**
廣嶋 省太¹、入月 浩美²、佐々木 直²、小川 洋平²、長崎 啓祐²
¹魚沼基幹病院小児科、²新潟大学医学部小児科学教室
- P5-1-17 ALL第二再発に対する骨髄移植後に発症したSIADHに対し、V2受容体拮抗薬の導入が有効であった13歳女児例**
末松 正也、森 潤、太田 武志、河辺 泰宏、大曾根 眞也、中島 久和、今村 俊彦、
細井 創
京都府立医科大学小児科
- P5-1-18 異所性後葉を伴った先天性複合型下垂体機能低下症の新生児男児例**
澤 由起子¹、藤本 正伸¹、宮原 直樹¹、西村 玲¹、鞍嶋 有紀¹、花木 啓一²、神崎 晋¹
¹鳥取大学医学部周産期・小児医学、²鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護分野
- P5-1-19 クッシング症候群を合併した中枢神経系再発急性リンパ性白血病の一例**
宮澤 真理、西内 律雄、松岡 文弥、永野 史翔、浦田 奈生子、所谷 知穂、砂田 哲、
金澤 亜錦、中田 裕生、吉川 清志
高知医療センター小児科

P5-1-20 術後4年半で再発したクッシング病の1例

石井 玲¹、竹内 孝子¹、鎌崎 穂高¹、堤 裕幸¹、秋山 幸功²、鰐淵 昌彦²、平野 博嗣³
¹札幌医科大学医学部小児科、²札幌医科大学医学部脳神経外科、³札幌医科大学医学部病理部

ポスター発表5-3 副腎1

9月29日(金) 17:50 ~ 18:25 P会場

座長 都 研一 (福岡市立病院機構福岡市立こども病院内分泌・代謝科)
遠藤 彰 (磐田市立総合病院小児科)

P5-2-21 CYP21A2遺伝子のフレームシフト変異R483del1nt(CGG>CC)はCYP21A1P偽遺伝子に由来する

勝又 規行
国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

P5-2-22 最終身長に達した21水酸化酵素欠損症のヒドロコルチゾンからデキサメサゾンへの変更における検討

小西 絢子、恵谷 ゆり、福井 美穂、五味 久仁子、大沼 真輔、庄司 保子、川井 正信、位田 忍
大阪母子医療センター消化器・内分泌科

P5-2-23 21水酸化酵素欠損症でのデキサメタゾン治療は少量から漸増すべきである: 2症例での報告

濱嶋 恵美^{1,2}、安藏 慎³、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²公立昭和病院、³東京都立大塚病院

P5-2-24 塩類喪失型21水酸化酵素欠損症女性の妊娠・出産の一例

渡邊 あさみ、竹本 幸司、石井 榮一
愛媛大学医学部小児科学講座

P5-2-25 3経妊3経産の先天性副腎皮質過形成症の女性例

荒木 まり子¹、藤枝 幹也¹、荒木 久美子²
¹高知大学医学部小児思春期医学、²秋山成長クリニック

P5-2-26 異なる経緯で診断したPOR異常症の3例

大通 尚^{1,2}、沼倉 周彦²、本間 桂子³、深見 真紀⁴、長谷川 奉延⁵、三井 哲夫²
¹山形市立病院済生館小児科、²山形大学医学部小児科学講座、³慶應義塾大学病院臨床検査科、⁴国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、⁵慶應義塾大学医学部小児科学教室

P5-2-27 生後早期に診断したMIRAGE症候群の自然経過

吉崎 加奈子¹、友邊 雄太郎²、賀来 卯生子²、岡崎 薫²、荻原 康子¹、後藤 正博¹、秋葉 和壽¹、蜂屋 瑠見¹、糸永 知代¹、島 彦仁³、天野 直子⁴、深見 真紀³、鳴海 覚志³、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター新生児科、³国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、⁴東京都済生会中央病院小児科

ポスター発表5-4 副腎2

9月29日(金) 18:30 ~ 19:10 P会場

座長 高木 優樹 (慶應義塾大学医学部小児科)
岡島 道子 (金沢大学医学部小児科)

P5-2-28 乳児白血病に対する高用量ステロイド療法は副腎不全につながる

濱田 淳平¹、竹本 幸司²、山根 淳文³、中矢 隆大¹、勢井 友香⁴、平井 洋生⁵、伊藤 卓夫⁶、戒能 幸一⁷、藤澤 由樹⁶、石井 榮一²
¹西条中央病院小児科、²愛媛大学大学院医学系研究科小児科学、³市立宇和島病院小児科、⁴松山市民病院小児科、⁵四国中央病院小児科、⁶いとう小児科、⁷大洲ななほクリニック

- P5-2-29 原発性副腎皮質機能低下症の副腎不全治療で高血圧をきたしうる**
永松 扶紗、原田 聡子、島田 綾、永原 敬子、蜂屋 瑠見、後藤 正博、長谷川 行洋
東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科
- P5-2-30 副腎低形成を呈した先天性複合型下垂体機能低下症の新生児例**
遠藤 彰
磐田市立総合病院小児科
- P5-2-31 Cushing症候群を合併したMcCune-Albright症候群の1例**
鈴木 大¹、菅野 潤子¹、川嶋 明香¹、上村 美季¹、桜井 博毅²、梅林 宏明²、小泉 沢²、
藤原 幾磨^{1,3}、呉 繁夫¹
¹東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野、²宮城県立こども病院総合診療科、³東北大学
大学院医学系研究科小児環境医学分野
- P5-2-32 Cushing症候群の3か月女児**
永留 祐佳¹、柿本 令奈¹、塩川 直宏¹、溝田 美智代²、玉田 泉³、関 祐子⁴、森田 智⁵、
大坪 喜代子¹、児玉 祐一¹、河野 嘉文¹、山崎 有人⁶、笹野 公伸⁶
¹鹿児島大学病院小児科、²今村病院小児科、³今給黎総合病院小児科、⁴指宿医療センター小児
科、⁵鹿児島生協病院小児科、⁶東北大学医学部医学系研究科病理診断学分野
- P5-2-33 肝内の副腎遺残の腺腫化によりCushing症候群をきたしたPallister-Killian症候群の女児例**
佐々木 直、柴田 奈央、入月 浩美、小川 洋平、長崎 啓祐
新潟大学医学部小児科
- P5-2-34 原発性副腎機能低下症を合併したNance-Horan症候群の1例**
瀧浦 俊彦、福原 大介、楊 國昌
杏林大学医学部小児科
- P5-2-35 当院において10年間で経験した二次性偽性低アルドステロン症3症例のまとめ**
成瀬 裕紀、今田 寛、山本 紘子、松本 真輔、平本 龍吾
松戸市立病院小児医療センター小児科

ポスター発表 6-1 性分化、思春期 1

9月28日(木) 16:45 ~ 17:30 P会場

座長 棚橋 祐典(旭川医科大学小児科)
大津 義晃(群馬大学大学院医学系研究科小児科学)

- P6-1-01 当院における小児がん経験者の内分泌晩期合併症について**
島崎 俊介、数川 逸郎、裴 牧子、石田 真穂、皆川 真規
千葉県こども病院内分泌科
- P6-1-02 LHRHアナログ単独治療により、思春期早発症女子の成人身長は改善するか？**
岸 健太郎^{1,2,3}、田中 敏章^{1,2}、野瀬 宰^{1,4}、仲野 由希子^{1,4}、木下 英一^{1,5}、上條 隆司^{1,6}、
窪田 和興^{1,7}、宮城 伸健^{1,8}、谷澤 隆邦^{1,9}、橋本 伸子^{1,10}、荒木 久美子^{1,11}、徳田 正邦^{1,12}、
眞山 和徳^{1,13}、新川 一雄^{1,14}、村下 眞理^{1,15}、野末 裕紀^{1,16}
¹低身長外来研究会、²田中成長クリニック、³たちばな台クリニック、⁴野瀬クリニック、⁵き
のしたこどもクリニック、⁶なごやかこどもクリニック、⁷クボタ小児科、⁸みやぎ小児科クリ
ニック、⁹たにざわこどもクリニック、¹⁰橋本こどもクリニック、¹¹秋山成長クリニック、¹²徳
田こどもクリニック、¹³サンサンこどもクリニック、¹⁴あらかわ子ども医院、¹⁵むらしたこど
もクリニック、¹⁶つくばキッズクリニック
- P6-1-03 単一施設における中枢性思春期早発症患者の成人身長に関する検討**
千葉 悠太、寺田 有美子、藤澤 佑介、塚村 篤史、松本 英樹、太田 知子、金城 健一、
山口 朋恵、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌代謝科

- P6-1-04 中枢性思春期早発症に対するリュープロレリン酢酸塩投与後に卵巣出血と無菌性膿瘍を呈した2例**
米倉 圭二¹、宮河 真一郎²、柴沼 栄希¹、村上 智樹¹、江藤 昌平¹、西岡 軌史¹、
原 圭一¹、世羅 康彦¹
¹国立病院機構呉医療センター小児科、²みやがわ小児科医院
- P6-1-05 思春期早発症をきたす視床下部過誤腫も、出生後から変化なく存在している**
山本 晶子¹、中村 俊郎¹、間部 裕代²
¹熊本中央病院小児科、²熊本大学医学部小児科
- P6-1-06 くも膜嚢胞による閉塞性水頭症から中枢性思春期早発症をきたした1例**
大坪 みさき、菊池 信行
横浜市立みなと赤十字病院小児科
- P6-1-07 頭蓋内hCG産生腫瘍による末梢性思春期早発を呈した女児例**
柴田 奈央、入月 浩美、佐々木 直、小川 洋平、長崎 啓祐
新潟大学医歯学総合病院小児科
- P6-1-08 骨髄異形成症候群白血病転化治療後母体より出生した超低出生体重児の1例**
高橋 知也¹、岩永 甲午郎¹、松倉 崇¹、河井 昌彦¹、足立 壮一²
¹京都大学大学院医学研究科発達小児科学、²京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
- P6-1-09 WHO基準範囲内の精子数および精液量を確認したチトクロームP450オキシドレクターゼ(POR)異常症の1例**
佐藤 武志¹、市橋 洋輔¹、柴田 浩憲¹、石井 智弘¹、深見 真紀²、緒方 勤^{2,3}、
長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学医学部小児科、²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、³浜松医科大学医学部小児科

ポスター発表6-2 移行期医療、小児看護、小児心理、女性支援

9月28日(木) 17:35 ~ 18:30 P会場

座長 村下 眞理 (むらしたこどもクリニック)
佐々木 香織 (東京都立多摩療育園小児科)

- P6-1-10 社会学の視点からみた「生きづらさ」とは：小児期発症1型糖尿病の1例**
高口 僚太郎
筑波大学人文社会科学研究科
- P6-1-11 小児1型糖尿病におけるSAP(Sensor augmented pump)治療での看護支援外来の有用性**
佐々木 香織^{1,2}、前田 泰宏¹、橋本 尚武³、田中 景子⁴、高梨 潤一¹
¹東京女子医科大学八千代医療センター小児科、²東京都立多摩療育園小児科、³東京女子医科大学八千代医療センター糖尿病・内分泌代謝内科、⁴東京女子医科大学八千代医療センター看護局
- P6-1-12 病院・学校・家族が心理士介入により連携して包括的支援を行った肥満・知的障害を伴う2型糖尿病の12歳例**
向笠 理緒、喜多村 美幸、八ッ賀 秀一、松本 孝子、西岡 淳子、古賀 靖敏
久留米大学医学部小児科
- P6-1-13 先天性副腎過形成女児への疾病説明の実態調査**
石見 和世¹、位田 忍²、菅田 純子³、川井 正信²、庄司 保子²、松本 富美⁴、恵谷 ゆり²
¹帝京大学医療技術学部看護学科、²大阪母子医療センター消化器・内分泌科、³大阪母子医療センター看護部、⁴大阪母子医療センター泌尿器科
- P6-1-14 当院での多職種によるDSD患者への移行支援**
菅田 純子¹、石見 和世²、川井 正信³、恵谷 ゆり³、松本 富美⁴、位田 忍³
¹大阪母子医療センター看護部、²帝京大学医療技術学部看護学科、³大阪母子医療センター消化器・内分泌科、⁴大阪母子医療センター泌尿器科

- P6-1-15 胎児期に性分化疾患を疑われた症例—いつ、誰が、どのように御家族にお話しするのがよいか**
 松本 和子¹、柿本 令奈²、永留 祐佳²、玉田 泉²、溝田 美智代²
¹鹿児島市立病院、²鹿児島大学病院
- P6-1-16 先天性副腎過形成の成人2例で経験した問題点**
 和田 泰格、小山 耕太郎
 岩手医科大学小児科
- P6-1-17 小児期発症慢性疾患の子どもの自立に向けた多職種による支援**
 江口 奈美¹、位田 忍²、恵谷 ゆり²、川口 めぐみ¹、山内 美鈴¹、吉田 香織¹、
 三ツ谷 久仁子¹、古川 弘美¹、山本 悦代¹、堀上 瑞恵¹
¹大阪母子医療センター看護部、²大阪母子医療センター消化器・内分泌科
- P6-1-18 小児内分泌診療において臨床心理士の介入は患者の問題点を軽減できるが有用性は客観的評価が必要である**
 ハツ賀 秀一、向笠 理緒、松本 孝子、喜多村 美幸、古賀 靖敏
 久留米大学医学部小児科
- P6-1-19 日本小児内分泌学会女性会員の動向調査について—アンケートの結果報告—**
 村下 眞理¹、堀川 玲子¹、長谷川 奉延²
¹日本小児内分泌学会卒後教育委員会女性医師支援担当、²日本小児内分泌学会卒後教育委員会
- P6-1-20 日本小児内分泌学会における女性医師の演者・座長登用数の調査**
 村下 眞理¹、堀川 玲子¹、長谷川 奉延²
¹日本小児内分泌学会卒後教育委員会女性医師支援担当、²日本小児内分泌学会卒後教育委員会

ポスター発表 6-3 性分化、思春期 2

9月29日(金) 17:50 ~ 18:25 P会場

座長 内木 康博 (国立成育医療研究センター内科系専門診療部内分泌代謝科)
 向井 徳男 (旭川厚生病院小児科)

- P6-2-21 機能亢進型GNAS変異関連疾患の疫学調査**
 柴田 浩憲¹、鳴海 覚志²、石井 智弘¹、井原 健二^{3,4}、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学医学部小児科学教室、²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、³
 大分大学医学部小児科学講座、⁴日本小児内分泌学会小児疾患患者臨床情報登録委員会
- P6-2-22 特異な性腺像を呈するdisorders of sex development (DSD) 症例の検討**
 松本 富美¹、藤本 幸太¹、松山 聡子¹、松井 太¹、矢澤 浩治¹、位田 忍²
¹大阪母子医療センター泌尿器科、²大阪母子医療センター消化器・内分泌科
- P6-2-23 外性器異常とWT1遺伝子異常を認めた4男児例**
 矢澤 里絵子¹、春名 英典²、深江 俊愛²、石川 有希美²、庄野 哲夫²、藤村 純也²、
 田久保 憲行²、山高 篤行³、長谷川 奉延⁴、清水 俊明¹
¹順天堂大学大学院医学研究科小児思春期発達・病態学、²順天堂大学医学部小児科、³順天堂
 大学医学部小児外科・小児泌尿生殖器外科、⁴慶應義塾大学医学部小児科
- P6-2-24 胎児エコーにて非典型的外性器を指摘された新生児の1例**
 山内 建^{1,2}、東 裕哉²、野村 莉紗^{1,2}、辻 敦美¹、永吉 友香子²、杉江 学²、近藤 勉²、
 今村 公俊²、鹿島田 健一^{1,2}
¹東京医科歯科大学発生発達病態学、²総合病院土浦協同病院小児科・新生児科
- P6-2-25 尿道下裂の精査を契機に診断に至ったSRY陰性の46,XX testicular Disorders of Sex Developmentの1例**
 石川 有希美^{1,2}、深江 俊愛¹、矢澤 里絵子¹、清水 ゆう¹、山口 里恵¹、福嶋 恵¹、
 庄野 哲夫³、春名 英典¹、田久保 憲行¹、清水 俊明¹
¹順天堂大学医学部小児科、²神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科、³順天堂大学医学
 部附属浦安病院小児科

P6-2-26 胎児染色体と出生時表現型のミスマッチから早期診断に至った完全型アンドロゲン不応症の1例

吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌代謝科

P6-2-27 ATR-X症候群に合併する外性器異常の検討

福井 美穂、川井 正信、大沼 真輔、五味 久仁子、小西 絢子、中長 摩利子、庄司 保子、
恵谷 ゆり、位田 忍
大阪母子医療センター消化器・内分泌科

ポスター発表6-4 性分化、思春期3

9月29日(金) 18:30 ~ 19:10 P会場

座長 長谷川 行洋(東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科)

中村 由恵(東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科)

P6-2-28 成長・性成熟・将来の生殖能力を考慮した新しい治療指針に対する小児期MHHの長期治療経過

佐藤 直子^{1,2}、小笠原 敦子²、野田 雅裕²、吉井 啓介²、北中 幸子¹、門脇 弘子³、
田中 敏章²

¹東京大学大学院医学系研究科小児医学講座小児科、²たなか成長クリニック、³国際医療福祉大学

P6-2-29 Temple症候群5症例の臨床像

内木 康博¹、鏡 雅代²、吉井 啓介¹、深見 真紀²、堀川 玲子¹

¹国立成育医療研究センター内分泌代謝科、²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

P6-2-30 短肋骨症候群に合併した腹腔内異所性単精巢の一例

中村 由恵¹、八木 弘子¹、佐藤 裕之²、長谷川 行洋¹

¹東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科、²東京都立小児総合医療センター泌尿器科

P6-2-31 著者らの小児病院共同での45,X/46,XYモザイク核型症例のデータベース(OTDB of 45,X/46,XY)の構築

長谷川 行洋¹、永松 扶紗¹、佐藤 裕之²、福澤 龍二³、小西 絢子⁴、川井 正信⁴、
位田 忍⁴、松本 富美⁵、竹内 真⁶

¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター泌尿器科、
³東京都立小児総合医療センター病理科、⁴大阪母子医療センター消化器・内分泌科、⁵大阪母子医療センター泌尿器科、⁶大阪母子医療センター病理科

P6-2-32 FISH解析にて45,XとY染色体構造異常モザイクと判明した低身長男児の1例

高橋 郁子、小山 千嘉子、高橋 勉

秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座

P6-2-33 持続する不正性器出血を契機に子宮が確認された混合性性腺異形成の1例

西袋 剛史¹、島田 綾¹、長谷川 行洋¹、濱田 佳伸²、中井 秀郎³

¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²獨協医科大学越谷病院産科婦人科、³自治医科大学とちぎ子ども医療センター

P6-2-34 Young-Simpson症候群の1例

香川 礼子¹、岡田 賢¹、坂田 園子¹、宇都宮 朱里¹、原 圭一²、黒澤 健司³、天野 直子⁴、
石井 智弘⁴、長谷川 奉延⁴、小林 正夫¹

¹広島大学病院小児科、²国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター小児科、³神奈川県立こども医療センター遺伝科、⁴慶應義塾大学病院小児科

P6-2-35 思春期遅発症を呈したカブキ症候群の1男児例

北川 幸子^{1,2}、岩山 秀之²、倉橋 宏和²、奥村 彰久²

¹総合大雄会病院小児科、²愛知医科大学医学部小児科

9月28日(木) 16:45 ~ 17:35 P会場

座長 道上 敏美 (大阪母子医療センター研究所環境影響部門)

上田 晃三 (松山赤十字病院小児科)

P7-1-01 日齢2からAsfotase Alfaによる酵素補充療法をした周産期重症型低ホスファターゼ症の女児例

永原 敬子¹、永松 扶紗¹、後藤 正博¹、大谷 勇紀²、近藤 昌敏³、西村 玄⁴、
立川 加奈子⁵、道上 敏美⁵、長谷川 行洋¹

¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター総合診療科、³東京都立小児総合医療センター新生児科、⁴東京都立小児総合医療センター診療放射線科、⁵大阪母子医療センター環境影響部門

P7-1-02 周産期良性型低ホスファターゼ症に対し酵素補充療法を施行した2例の経過

山口 朋恵¹、高橋 千恵²、水谷 和子¹、道上 敏美³、寺田 有美子¹、千葉 悠太¹、
藤澤 佑介¹、内木 康博¹、北中 幸子²、堀川 玲子¹

¹国立成育医療研究センター内分泌代謝科、²東京大学医学部附属病院小児科、³大阪母子医療センター環境影響部門

P7-1-03 酵素補充療法の増量により骨石灰化の改善を認めた周産期重症型低ホスファターゼ症の1例

市橋 洋輔¹、石井 智弘¹、佐藤 武志¹、柴田 浩憲¹、肥沼 悟郎¹、立川 加奈子²、
道上 敏美²、西村 玄³、長谷川 奉延¹

¹慶應義塾大学医学部小児科学教室、²大阪母子医療センター研究所環境影響部門、³埼玉医科大学病院難病センター

P7-1-04 Asfotase alfaによる酵素補充療法を施行した周産期型低ホスファターゼ症の2症例

喜多村 美幸、八ッ賀 秀一、松本 孝子、西岡 淳子、古賀 靖敏
久留米大学小児科

P7-1-05 周産期重症型低ホスファターゼ症における骨吸収マーカー測定の意義

上田 晃三、小笠原 宏、近藤 陽一
松山赤十字病院小児科

P7-1-06 低ALP血症を示し低ホスファターゼ症との鑑別を要した鎖骨頭蓋異形成症疑いの新生児重症例

中野 慎也¹、道上 敏美^{1,2}、藤原 香緒里¹、山村 なつみ¹、村山 歩³、野崎 昌俊³、
和田 和子³、山本 勝輔¹

¹大阪母子医療センター腎・代謝科、²大阪母子医療センター研究所環境影響部門、³大阪母子医療センター新生児科

P7-1-07 TNSALP c.787T>C変異の臨床的意義の検討

松田 希^{1,2}、滝島 茂¹、我有 栄希²、宮川 雄一²、藤原 誠³、大幡 泰久^{3,4}、鹿島田 健一⁵、
大藺 恵一³、高澤 啓^{2,5}

¹草加市立病院小児科、²川口市立医療センター小児科、³大阪大学大学院医学系研究科小児科学、⁴大阪大学大学院歯学研究科第一口腔外科、⁵東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学分野

P7-1-08 乾燥血液ろ紙を用いた低ホスファターゼ症のマスクリーニング検査法開発

吉田 真一郎¹、久米田 幸介¹、田崎 隆二¹、百崎 謙²、遠藤 文夫³、中村 公俊²

¹財)化学及血清療法研究所臨床検査センター、²熊本大学大学院生命科学研究部小児科学分野、³社会福祉法人志友会くまもと江津湖療育医療センター

P7-1-09 小児型低ホスファターゼ症への成長ホルモン治療経験—アスホターゼ アルファ以外の治療オプションとして—

河野 智敬¹、木村 妙¹、和氣 英一¹、会津 克哉¹、道上 敏美²、大藺 恵一³、望月 弘¹

¹埼玉県立小児医療センター代謝・内分泌科、²大阪母子医療センター研究所環境影響部門、³大阪大学大学院医学系研究科小児科学

P7-1-10 McCune-Albright症候群骨病変におけるGNAS遺伝子変異解析とFGF23の発現プロファイル

虫本 雄一¹、江藤 潤也¹、河野 敦子¹、勝又 規行²、都 研一¹

¹福岡市立こども病院内分泌・代謝科、²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

9月28日(木) 17:40 ~ 18:30 P会場

座長 藤澤 泰子 (浜松医科大学小児科)

鈴木 滋 (旭川医科大学小児科)

P7-1-11 学校心臓検診を契機に診断された22q11.2欠失症候群の1例

柴崎 拓実¹、佐渡 めぐ美¹、中村 千鶴子¹、松浦 宏樹¹、荒井 史¹、辻 浩一郎²、
原 洋祐¹、中沢 洋三¹

¹信州大学医学部小児医学教室、²信州上田医療センター小児科

P7-1-12 13歳で診断された副甲状腺機能低下症の症例

宇藤山 麻衣子¹、日高 倫子³、大山 龍介³、麻田 智子¹、松山 美静代¹、澤田 浩武²

¹宮崎大学医学部附属病院小児科、²宮崎大学医学部看護学科基礎看護学講座、³宮崎県立日南
病院小児科

P7-1-13 特徴的な骨所見と副甲状腺機能低下症を伴い重篤な経過をたどったOsteocraniostenosisの1例

西村 尚子¹、加納 孝真¹、井澤 雅子¹、古波藏 都秋²、河邊 慎司²、岩田 直美²、
田中 裕之³、北中 幸子³、磯島 豪⁴、濱島 崇¹

¹あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科、²あいち小児保健医療総合センター感染免
疫科、³東京大学医学部附属病院小児科、⁴帝京大学医学部小児科学講座

P7-1-14 CaSR遺伝子多型R990Gは小児期の軽度副甲状腺機能低下症の原因となり得る

長妻 美沙子^{1,2}、辻 敦美³、高澤 啓³、鹿島田 健一³

¹JAとりで総合医療センター小児科、²柏市立柏病院小児科、³東京医科歯科大学大学院医歯学
総合研究科発生発達病態学分野(小児科)

P7-1-15 低カルシウム血症によるけいれんで発症した偽性副甲状腺機能低下症の2例

増田 雄¹、菅原 佳奈¹、岩山 秀之¹、高木 潤子²、奥村 彰久¹

¹愛知医科大学医学部小児科、²愛知医科大学医学部内科学講座内分泌・代謝内科

P7-1-16 原発性副甲状腺機能亢進を伴った多発性内分泌腺腫症1型女性の妊娠と出生児への集学的管理

伊藤 順庸、土岐 真、岡本 宣浩、小林 あずさ、犀川 太

金沢医科大学医学部小児科

P7-1-17 著しい全身骨の脱灰化と遷延する呼吸障害を生じた新生児二次性副甲状腺機能亢進症の一例

山下 純英、鍋山 千恵、本倉 浩嗣、水本 洋、秦 大資

田附興風会医学研究所北野病院小児科

P7-1-18 高骨代謝回転を示した特発性高Ca尿症の乳児の1例

山田 知絵子¹、山本 威久¹、櫻井 美帆子¹、天羽 竜子¹、東 純史¹、木島 衣理¹、
溝口 好美¹、東 祐喜子²、窪田 拓生³、大藺 恵一³

¹箕面市立病院、²淀川キリスト教病院、³大阪大学大学院医学系研究科小児科学

P7-1-19 Gitelman症候群類似の所見を呈するHDR症候群の1家系

鈴木 滋¹、野津 寛大²、古谷 曜子¹、松尾 公美浩¹、棚橋 祐典¹、東 寛¹

¹旭川医科大学小児科、²神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科

P7-1-20 14歳発症の副甲状腺癌の1例

又吉 慶、金城 さおり

沖縄県立中部病院小児科

ポスター発表 7-3 骨代謝・副甲状腺 3

9月29日(金) 17:50 ~ 18:25 P会場

座長 難波 範行 (地域医療機能推進機構 (JCHO) 大阪病院小児科)

望月 美恵 (山梨大学医学部附属病院小児科)

P7-2-21 PRKAR1A変異・PDE4D変異がそれぞれ同定されたacrodysostosisの2症例

大高 幸之助¹、佐野 伸一郎²、平出 拓也¹、加藤 美弥子¹、緒方 勤¹

¹浜松医科大学医学部小児科、²浜松医療センター小児科

P7-2-22 Acrodysostosisが疑われた一女児例

松田 卓也¹、白数 明彦¹、にえ川 智美²、井代 学²、黒柳 裕一⁴、岡空 圭輔¹、

高谷 竜三³、玉井 浩²

¹市立ひらかた病院小児科、²大阪医科大学付属病院小児科、³大阪府済生会茨木病院小児科、

⁴大阪府済生会吹田病院小児科

P7-2-23 SEC24D遺伝子新規変異を認めたCole-Carpenter症候群の1例

武鑑 真司¹、宮田 京¹、山本 賢一¹、中野 由佳子¹、中山 尋文¹、山本 景子¹、

大幡 泰久^{1,2}、北岡 太一¹、窪田 拓生¹、大藺 恵一¹

¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²大阪大学大学院歯学研究科口腔外科学第一教室

P7-2-24 低身長を契機に診断に至ったSpondylocarpotarsal synostosisの1幼児例

清水 日智^{1,2}、渡辺 聡¹、中富 明子¹、吉浦 孝一郎²、森内 浩幸¹、伊達木 澄人¹

¹長崎大学病院小児科、²長崎大学原爆後障害医療研究所人類遺伝学研究分野

P7-2-25 短頸を伴う体幹短縮型低身長からSpondylocostal dysostosisと診断した姉妹例

牧野 耕一¹、矢ヶ崎 英晃¹、齋藤 朋洋¹、望月 美恵¹、佐藤 和正¹、小林 浩司^{1,2}、

大山 建司¹、杉田 完爾¹

¹山梨大学医学部小児科、²山梨厚生病院小児科

P7-2-26 低身長症の経過観察中に歩容異常を示し、MEDと鑑別を要したSEDCの1例

森 香子、数川 逸郎、裴 牧子、島崎 俊介、石田 真穂、皆川 真規

千葉県こども病院内分泌科

P7-2-27 永久歯早期脱落と末節骨融解から診断したSingleton-Merten症候群とAicardi-Goutiere症候群のoverlap症候群

長谷川 高誠¹、田中 弘之^{1,2}、樋口 洋介¹、塚原 宏一¹

¹岡山大学病院小児科、²岡山済生会総合病院小児科

ポスター発表 7-4 骨代謝・副甲状腺 4

9月29日(金) 18:30 ~ 19:10 P会場

座長 磯島 豪 (帝京大学医学部小児科)

菅野 潤子 (東北大学医学部小児科)

P7-2-28 重症骨形成不全における発達障害・中枢神経系障害の評価の重要性

二川 奈都子¹、守分 正¹、宮原 大輔²、樋口 洋介²、長谷川 高誠²

¹国立病院機構岩国医療センター小児科、²岡山大学病院小児科

P7-2-29 日本人骨形成不全症患者の遺伝的背景の解明とアレンドロネート注治療の有用性の検討

菅野 潤子¹、川嶋 明香¹、島 彦仁¹、曾木 千純¹、梅木 郁美¹、鈴木 大¹、上村 美季¹、

新堀 哲也²、青木 洋子²、藤原 幾磨³、呉 繁夫¹

¹東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野、²東北大学大学院医学系研究科遺伝医療学分

野、³東北大学大学院医学系研究科環境医学分野

P7-2-30 乳児期からの進行性骨変形と頻回骨折を呈した骨形成不全症VI型の一例

土岐 真智子¹、花川 純子¹、沼沢 慶太¹、朝倉 由美¹、安達 昌功¹、今川 智之²、
中村 直行³、黒澤 健司⁴、西村 玄⁵、室谷 浩二¹

¹神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科、²神奈川県立こども医療センター感染免疫科、
³神奈川県立こども医療センター整形外科、⁴神奈川県立こども医療センター遺伝科、⁵都立小
児総合医療センター放射線科

P7-2-31 側頭葉形態異常を伴う軟骨低形成症の1例

近野 勇樹^{1,2}、高橋 郁子²、小山 千嘉子²、矢野 珠巨²、高橋 勉²

¹能代厚生医療センター小児科、²秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座

P7-2-32 眼病変、易骨折性がありLRP5遺伝子変異より骨粗鬆症—偽膠腫症候群の診断に至った1例

大山 紀子¹、石井 加奈子¹、トカン ヴラッド¹、戸田 尚子¹、大久保 一宏¹、有田 直子²、
近藤 寛之¹、大賀 正一¹

¹九州大学病院小児科、²産業医科大学眼科

P7-2-33 不動に伴う骨代謝に関する検討

柿本 令奈^{1,3}、太田 憲和²、下村 哲史²、長谷川 行洋¹

¹東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科、²東京都立小児総合医療センター整形外科、
³鹿児島大学病院小児科

P7-2-34 GJA1遺伝子の新規ヘテロ接合性変異を同定した、性腺モザイクによると考えられる眼歯指症候群の兄弟例

内田 登¹、真路 展彰²、上牧 勇²、篠塚 俊介²、近江 健太郎²、石井 智弘³、
長谷川 奉延³

¹済生会宇都宮病院小児科、²国立埼玉病院小児科、³慶應義塾大学医学部小児科

P7-2-35 未熟児代謝性骨疾患の経過中に乳児全身性動脈石灰化を発症した超低出生体重児例

成澤 宏宗¹、矢ヶ崎 英晃¹、佐野 友昭¹、戸田 孝子¹、根本 篤²、内藤 敦²、中根 貴弥^{1,2}、
杉田 完爾^{1,2}

¹山梨大学医学部小児科、²山梨県立中央病院総合周産期母子医療センター新生児科

ポスター発表8-1 栄養と内分泌1

9月28日(木) 16:45 ~ 17:35 P会場

座長 志村 直人(東京臨海病院小児科)

庄司 保子(大阪母子医療センター消化器内分泌科)

P8-1-01 TSH低下、FT4低下、FT3低下を来した2歳女児の1例：Low T3症候群or中枢性甲状腺機能低下症？

岩山 秀之¹、菅原 佳奈¹、兒玉 なつ美²、高木 潤子³、奥村 彰久¹

¹愛知医科大学医学部小児科、²愛知医科大学総合医学研究機構高度研究機器部門、³愛知医科大学医学部内科学講座内分泌・代謝内科

P8-1-02 年少児の低栄養では低T₃より低T₄血症が優位となる

濱島 崇、加納 孝真、西村 尚子、井澤 雅子

あいち小児保健医療総合センター

P8-1-03 摂食障害を伴う成長障害3例の臨床経過

櫻井 謙¹、斎藤 義弘^{1,2}、宮田 市郎²、井田 博幸²

¹東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科、²東京慈恵会医科大学小児科学講座

P8-1-04 不十分な食事摂取量が成長に影響した兄弟例

志村 直人¹、市川 剛²、小山 さとみ²、有阪 治²、清水 俊明³

¹東京臨海病院小児科、²獨協医科大学小児科、³順天堂大学小児科

P8-1-05 極低出生体重児における脂肪乳剤投与の安全性と投与量に関する検討

市川 純子¹、市川 剛²、小山 さとみ¹、有阪 治²、吉原 重美¹

¹獨協医科大学小児科、²那須赤十字病院小児科

- P8-1-06 低身長を主訴に内分泌外来を初診した小児の血清亜鉛値に関する検討**
望月 大史¹、佐藤 恭弘¹、元山 華穂子¹、泉 陽一¹、磯島 豪¹、児玉 浩子^{1,2}
¹帝京大学医学部附属病院小児科、²帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科
- P8-1-07 ミトコンドリア糖尿病におけるCQ10の有用性について検討**
青木 政子、田邊 聡美、峯 佑介、鈴木 潤一、浦上 達彦、測上 達夫
日本大学医学部
- P8-1-08 臍帯血中アディポネクチン濃度と乳児期の体格との関連の検討**
藤澤 佑介、金城 健一、山口 朋恵、塚村 篤史、寺田 有美子、千葉 悠太、水谷 和子、
吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌代謝科
- P8-1-09 回避・制限性食物摂取症により著明な発育と発達の遅滞を来した自閉症スペクトラム障害の2症例**
増田 直哉、柳本 嘉時、石崎 優子、東野 博彦、金子 一成
関西医科大学小児科学講座
- P8-1-10 糖原病I型に成長ホルモン分泌不全性低身長症を合併した3例**
トカン ヴラッド、大山 紀子、大久保 一宏、戸田 尚子、石井 加奈子、大賀 正一
九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野

ポスター発表8-2 栄養と内分泌2

9月28日(木) 17:40 ~ 18:25 P会場

座長 中川 祐一(白梅豊岡病院小児科・内科)
恵谷 ゆり(大阪母子医療センター消化器・内分泌科)

- P8-1-11 低身長を呈している糖原病VI型疑いの1例**
上田 晃三
松山赤十字病院小児科
- P8-1-12 過度の運動による成長障害の三例**
宮下 健悟、小幡 美智、井上 巳香
金沢医療センター小児科
- P8-1-13 男性アスリートにおいて、LEAによる成長障害は深刻である**
河田 泰定^{1,2}、川北 葵²、桑村 真美²、後藤 元秀²、久保 和泰²、川越 倫子²、
山本 幸代²
¹九州労災病院小児科、²産業医科大学医学部小児科
- P8-1-14 小児時間外受診者の身長/体重測定は深夜帯を除いて有用**
松本 孝子¹、牛嶋 規久美^{1,2,3}、八ッ賀 秀一¹、喜多村 美幸^{1,3}、藤本 保³、古賀 靖敏¹
¹久留米大学小児科、²国立成育医療センター分子内分泌研究部、³大分こども病院
- P8-1-15 座高測定の意義について**
村田 光範¹、杉浦 令子²
¹和洋女子大学保健センター、²和洋女子大学生活科学系
- P8-1-16 成長曲線の利用による受診勧奨導入前後での受診状況の変化**
望月 美恵¹、三井 弓子¹、洪澤 裕史¹、玉井 望雅¹、丹 哲士²、小池 依子³、小林 浩司⁴、
青柳 閣郎⁵、河野 裕樹⁶、佐藤 和正¹
¹峡南医療センター富士川病院小児科、²こもれびこどもクリニック、³小池医院、⁴山梨厚生病
院小児科、⁵あけぼの医療福祉センター小児科、⁶ここの内科クリニック
- P8-1-17 成育母子コホートにおける出生時から3歳までのIGF-1と成長**
水谷 和子¹、森崎 菜穂²、吉井 啓介¹、千葉 悠太¹、寺田 有美子¹、藤澤 佑介¹、
内木 康博¹、堀川 玲子¹
¹国立成育医療研究センター生体防御系内科部内分泌・代謝科、²国立成育医療研究センター
社会医学研究部ライフコース疫学研究室

P8-1-18 出生体重と身長予後との関連性についての解析—身長予後は胎生期に決定される！！？

中川 祐一¹、佐竹 栄一郎^{2,3}、松下 理恵^{3,4}、中西 俊樹³、藤澤 泰子³

¹白梅豊岡病院小児科・内科、²ジョスリン糖尿病センター、³浜松医科大学医学部小児科、⁴菊川市立総合病院小児科

P8-1-19 偏食により長期間肉類を摂取せず、ビタミンD欠乏症をおこした21トリソミー男児例

中村 俊郎、山本 晶子

熊本中央病院小児科

ポスター発表8-3 栄養と内分泌3

9月29日(金) 17:50 ~ 18:25 P会場

座長 藤原 幾磨 (東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野)

土橋 一重 (昭和大学医学部小児科学講座)

P8-2-20 子どもの健康と環境に関する全国調査パイロット調査における幼児のビタミンD濃度の季節差と地域差の検討

綾部 匡之¹、深見 真紀¹、道川 武紘²、山崎 新²、千手 絢子³、楠原 浩一³、川本 俊弘^{2,3}、
實藤 雅文⁴、加藤 聖子⁴、小田 政子⁵、三淵 浩⁵、加藤 貴彦⁵、門田 行史⁶、三瀬 名丹⁶、
香山 不二雄⁶、エコチル調査MSCコアメンバー¹、斎藤 博久¹、大矢 幸弘¹

¹国立成育医療研究センターエコチル調査メディカルサポートセンター、²国立環境研究所エコチル調査コアセンター、³産業医科大学エコチル調査パイロットユニットセンター、⁴九州大学エコチル調査パイロットユニットセンター、⁵熊本大学エコチル調査パイロットユニットセンター、⁶自治医科大学エコチル調査パイロットユニットセンター

P8-2-21 エコチル調査2歳詳細調査でビタミンD(25OHD)が著明低値であった3例

藤原 幾磨^{1,2}、鈴木 大¹、上村 美季¹、菅野 潤子¹

¹東北大学病院小児科、²東北大学大学院医学系研究科小児環境医学分野

P8-2-22 母乳栄養児のビタミンD—第1報 八戸地域における母乳栄養児のVD欠乏状態評価—

富本 和彦

とみもと小児科クリニック

P8-2-23 新生児・乳児および成人におけるRIAとLC-MS/MSによる血清25水酸化ビタミンD

小山 雄平¹、和田 康裕¹、原 香織²、池田 一成^{2,3}、長谷川 奉延²

¹LSIメディエンス(株)、²慶應義塾大学医学部小児科、³さいたま市立病院周産期母子医療センター新生児内科

P8-2-24 日本人幼児の多くは潜在的なビタミンD欠乏状態の可能性がある

鈴木 秀一、虫本 雄一、河野 敦子、都 研一

福岡市立こども病院内分泌・代謝科

P8-2-25 中学1年生における血清25水酸化ビタミンD値と肥満、動脈硬化危険因子との関連

市川 純子¹、小山 さとみ¹、市川 剛¹、西連地 利巳²、有阪 治¹、吉原 重美¹

¹獨協医科大学小児科学、²獨協医科大学公衆衛生学

P8-2-26 25水酸化ビタミンDの値はビタミンD欠乏症の有無と必ずしも相関しない

荻原 康子、蜂屋 瑠見、長谷川 行洋

東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科

ポスター発表8-4 骨代謝・副甲状腺5

9月29日(金) 18:30 ~ 19:10 P会場

座長 田中 弘之 (恩賜財団岡山済生会総合病院小児科)

朝倉 由美 (神奈川県立こども医療センター内分泌・代謝科)

P8-2-27 当院で経験したビタミンD欠乏性くる病14例の検討

太田 武志、森 潤、河辺 泰宏、都間 佑介、中島 久和、細井 創

京都府立医科大学付属病院小児科

- P8-2-28 PTH分泌不全を伴ったビタミンD欠乏性低Ca血症により痙攣を来した2乳児例**
宮原 直樹¹、西村 玲¹、鞍嶋 有紀¹、澤 由起子¹、藤本 正伸¹、花木 啓一²、神崎 晋¹
¹鳥取大学医学部周産期・小児医学、²鳥取大学医学部保健学科母性・小児家族看護学
- P8-2-29 高リン血症を呈したビタミンD欠乏症の1例**
齋藤 朋洋^{1,2}、成澤 宏宗²、渡邊 大輔³、小林 真美³、矢ヶ崎 英晃²、望月 美恵²、
佐藤 和正²、佐野 友昭²、小林 浩司²、太田 正法²
¹山梨県立中央病院小児科、²山梨大学医学部小児科、³山梨県立中央病院新生児科
- P8-2-30 尿中 β 2microglobulinの上昇を伴った難治性ビタミンD欠乏性くる病の2例**
鈴木 敦詞¹、田中 達之¹、青山 幸平¹、水野 晴夫^{1,2}
¹名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野、²国際医療福祉大学医学部小児科学
- P8-2-31 著明な成長障害・退行・多発骨折を呈したCYP27B1新規変異を伴うビタミンD依存性くる病1型の1例**
水野 雄太¹、北岡 寛己¹、田中 裕之¹、岡田 慶太²、小川 晃太郎¹、岡本 陽子¹、
神田 祥一郎¹、安戸 裕貴¹、張田 豊¹、高橋 千恵¹、岡 明¹、北中 幸子¹
¹東京大学医学部小児科、²東京大学医学部整形外科
- P8-2-32 軽快増悪を呈した低リン血症性くる病；鉄欠乏に対する含糖酸化鉄経静脈的補充と低リン血症の関連性評価**
朝倉 由美¹、花川 純子¹、土岐 真智子¹、沼沢 慶太¹、木下 祐加²、安達 昌功¹、
室谷 浩二¹
¹神奈川県立こども医療センター内分泌・代謝科、²東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科
- P8-2-33 FGF23遺伝子に新規変異を認めた常染色体優性低リン血症性くる病の13歳男児例**
武藤 未来¹、小松 なぎさ¹、田村 麻由子²、田中 裕之²、北中 幸子²
¹熊本赤十字病院小児科、²東京大学大学院医学系研究科小児医学講座
- P8-2-34 低リン血症性くる病を呈し、遺伝子解析によって診断に至ったDent病の2歳男児の1例**
今田 寛、成瀬 裕紀、山本 紘子、松本 真輔、平本 龍吾
松戸市立病院小児医療センター小児科

9月30日(土) 17:30～19:35 第4会場

共催：子どもの成長啓発デー実行委員会

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長 緒方 勤（浜松医科大学小児科）

市民-1 お子さんの成長に目を向けよう！

「子どもの成長啓発デー」の取り組みについて

岸本 佐智子

子どもの成長啓発デー実行委員会実行委員長

市民-2 こどもの心と体の成長・発達によい食事

西本 裕紀子

大阪母子医療センター栄養管理室

市民-3 生活リズムと健やかな成長

川井 正信

大阪母子医療センター消化器・内分泌科

市民-4 子どもにとっての運動の必要性

中江 悟司

医薬基盤・健康・栄養研究所栄養代謝研究部

市民-5 成長曲線を学ぼう

位田 忍

大阪母子医療センター副院長／消化器・内分泌科